

# 静岡市の区画整理



静岡市



# も く じ

## 1. 静岡市の土地区画整理事業

あゆみ・旅行者別状況 …………… 1

## 2. 近年の公共施行による土地区画整理事業の紹介 …… 2

2-1 東静岡駅周辺土地区画整理事業 …… 3~4

2-2 清水駅東土地区画整理事業 …… 5~6

2-3 清水駅西土地区画整理事業 …… 5~6

2-4 大谷土地区画整理事業 …… 7~8

## 3. 土地区画整理事業の紹介《公共施行》

3-5 大火復興土地区画整理事業 …… 9

3-6 第一土地区画整理事業 …… 10

3-7 戦災復興土地区画整理事業(旧清水) …… 11

3-8 戦災復興土地区画整理事業(旧静岡) …… 12

3-9 第二土地区画整理事業 …… 13

3-10 用宗土地区画整理事業 …… 14

3-11 第三土地区画整理事業 …… 15

3-12 渋川土地区画整理事業 …… 16

3-13 静清土地区画整理事業 …… 17~18

3-14 番町西土地区画整理事業 …… 19

公共団体施行一覧表 …… 20

## 4. 土地区画整理事業の紹介《組合施行》

4-1 堂林土地区画整理事業 …… 21

4-2 船越土地区画整理事業 …… 22

4-3 大橋通土地区画整理事業 …… 23

4-4 宮加三土地区画整理事業 …… 24

4-5 桜ヶ丘土地区画整理事業 …… 25

4-6 桜橋土地区画整理事業 …… 26

4-7 大正橋通土地区画整理事業 …… 27

4-8 入江土地区画整理事業 …… 28

4-9 不二見土地区画整理事業 …… 29

4-10 柚木土地区画整理事業 …… 30

4-11 長沼北土地区画整理事業 …… 31

4-12 元追分土地区画整理事業 …… 32

4-13 沓谷土地区画整理事業 …… 33

4-14 船越土地区画整理事業 …… 34

4-15 入江姥ヶ池土地区画整理事業 …… 35

4-16 広野土地区画整理事業 …… 36

4-17 みずほ土地区画整理事業 …… 37

4-18 山崎新田土地区画整理事業 …… 38

4-19 長沼西土地区画整理事業 …… 39

4-20 下川原土地区画整理事業 …… 40

4-21 大坪土地区画整理事業 …… 41

4-22 池田土地区画整理事業 …… 42

4-23 広野北土地区画整理事業 …… 43

4-24 古庄土地区画整理事業 …… 44

4-25 南安倍土地区画整理事業 …… 45

4-26 下川原東土地区画整理事業 …… 46

4-27 高松土地区画整理事業 …… 47

4-28 八坂町土地区画整理事業 …… 48

4-29 上川原土地区画整理事業 …… 49

4-30 寺田鎌田土地区画整理事業 …… 50

4-31 東新田土地区画整理事業 …… 51

4-32 天王・石川土地区画整理事業 …… 52

4-33 下川原北土地区画整理事業 …… 53

4-34 戸斗土地区画整理事業 …… 54

4-35 広野東土地区画整理事業 …… 55

4-36 川合土地区画整理事業 …… 56

4-37 古庄北土地区画整理事業 …… 57

4-38 下川原光陽土地区画整理事業 …… 58

4-39 上原土地区画整理事業 …… 59

4-40 高宮土地区画整理事業 …… 60

4-41 牧ヶ谷土地区画整理事業 …… 61

4-42 向敷地土地区画整理事業 …… 62

4-43 北矢部土地区画整理事業 …… 63

4-44 昭府町土地区画整理事業 …… 64

4-45 川合西土地区画整理事業 …… 65

4-46 麻機北土地区画整理事業 …… 66

4-47 興津第一土地区画整理事業 …… 67

4-48 榊形向高台土地区画整理事業 …… 68

4-49 吉川東土地区画整理事業 …… 69

4-50 大谷井庄土地区画整理事業 …… 70

4-51 瀬名土地区画整理事業 …… 71

4-52 手越原土地区画整理事業 …… 72

4-53 北矢部西土地区画整理事業 …… 73

4-54 中島土地区画整理事業 …… 74

4-55 高松南土地区画整理事業 …… 75

4-56 押切南土地区画整理事業 …… 76

4-57 敷地下島土地区画整理事業 …… 77

4-58 押切北土地区画整理事業 …… 78

4-59 上川原鎌田土地区画整理事業 …… 79

4-60 三保羽衣脇土地区画整理事業 …… 80

4-61 下川原南土地区画整理事業 …… 81

4-62 向敷地第二土地区画整理事業 …… 82

4-63 清水三保羽衣土地区画整理事業 …… 83

4-64 蒲原六番向道下土地区画整理事業 …… 84

4-65 清水追分土地区画整理事業 …… 85

4-66 東原土地区画整理事業 …… 86

4-67 蒲原六番向道上土地区画整理事業 …… 87

4-68 恩田原・片山土地区画整理事業 …… 88

4-69 宮川・水上土地区画整理事業 …… 89

組合施行一覧表 …… 90~93

## 5. 土地区画整理事業の紹介 《個人・共同施行》

5-1 安倍口土地区画整理 …… 94

5-2 長沼東原土地区画整理事業 …… 94

5-3 川合土地区画整理 …… 95

5-4 高松仲屋土地区画整理 …… 95

5-5 小鹿土地区画整理 …… 96

5-6 上川原土地区画整理 …… 96

5-7 東源台土地区画整理事業 …… 97

5-8 新静岡駅地区土地区画整理事業 …… 97

## 6. 市域の変遷 …… 98

静岡市土地区画整理事業施行箇所図

# 1 静岡市の土地区画整理事業

## あゆみ

静岡市の土地区画整理事業は、昭和6年に組合施行により着手した堂林地区(清水区 施行面積6.9ha)が最初で、これは静岡県下においても第1号の組合施行で、組合土地区画整理事業の発祥の地と称されています。また、堂林地区に続いて8組合が設立され、組合施行を主体に土地区画整理事業の戦前の第一期黄金時代を築き、都市計画事業の歴史に特筆されるものとなりました。

昭和15年には、現在のJR静岡駅周辺において大火復興土地区画整理事業が公共団体施行で行われ、その後、令和4年11月現在までに91地区1942.8haの整備が行われています。

## 戦災復興

大正時代の都市計画決定以来、各種の都市計画事業が進められてきましたが、第二次世界大戦の戦禍により大部分が廃墟と化してしまいました。

このような状況のなか、戦災からの復興を目指して昭和20年12月30日に閣議決定された「戦災地復興計画基本方針」に基づき用途地域、都市計画道路、公園緑地、港湾整備計画等の策定を行うと共に、土地区画整理事業の施行面積を決定し、事業の推進を図りました。

その計画面積は、昭和21年10月時点で、旧静岡市760.3ha、旧清水市426.4ha(その後、国鉄改良計画に伴い昭和23年4月に598.3haに拡大)でした。しかし、その後の財政上の理由などにより、施行地区を縮減して実施し、旧静岡市が昭和52年9月(施行面積256.5ha)、旧清水市が昭和36年5月(施行面積100ha)に戦災復興による土地区画整理事業を完了しました。

## 公共団体施行

旧静岡市においては、市域の中心部を整備した戦災復興土地区画整理事業を始めとし、西部に位置する用宗地区において、漁港の建設と併せ市施行の用宗土地区画整理事業を昭和36年に着手し、昭和43年には戦災復興土地区画整理事業から除外され未整備だった市中心部において、番町西地区の事業に着手しました。

旧清水市においては、戦時中に行われた道路建設や河川改修の事業用地が、未登記のまま放置されていた

ため、その課題の解決を目的に、戦災復興の土地区画整理事業とほぼ同時期に、第一土地区画整理事業が実施され、その後、引き続いて第二・第三土地区画整理事業が実施されました。また、昭和49年には、旧清水市中心部において、初めての国庫補助による渋川土地区画整理事業(24ha)に着手しました。

旧静岡清水の行政界をまたがった静清地区については、県施行の静清土地区画整理事業(132.1ha)として昭和40年に着手し、平成5年に完了しました。

近年では、駿河湾に面した大谷土地区画整理事業(38.7ha)が平成24年に完了し、JR清水駅周辺で実施した清水駅西土地区画整理事業(4.3ha)が平成27年に完了しました。また、国鉄清算事業団用地を活用して、高次都市施設の導入を行い魅力ある都市拠点地区の形成を目的とした東静岡駅周辺土地区画整理事業(50.5ha)が、平成29年度に完了しました。

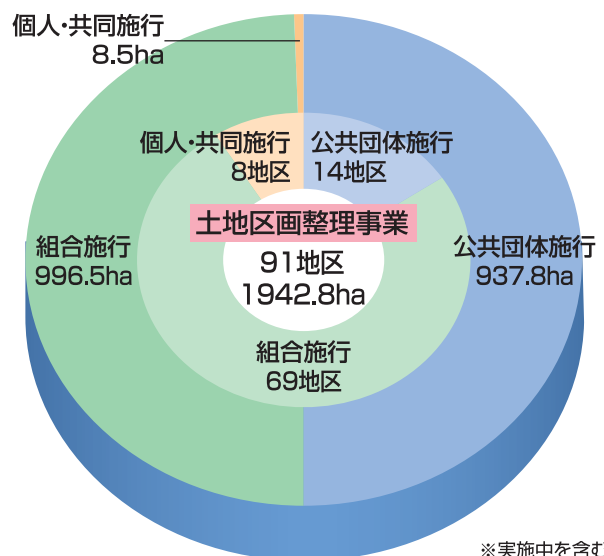
## 組合施行

組合施行の土地区画整理事業は、県下第一号の堂林地区を始めに、これまで69地区(996.5ha)の区画整理事業が施行されました。

## 個人施行・共同施行

個人施行又は共同施行の土地区画整理事業は、市内で8地区(8.5ha)施行されました。

## 土地区画整理事業の施行区分



## 2

# 近年の公共施行による 土地区画整理事業の紹介

### 2-1 東静岡駅周辺土地区画整理事業

### 2-2 清水駅東土地区画整理事業

### 2-3 清水駅西土地区画整理事業

### 2-4 大谷土地区画整理事業

▼参考

## 土地区画整理事業とは

土地区画整理事業は、事業計画で定められた区域の土地を再編成して、宅地の利用増進を図る事業です。区域内の土地所有者の皆さんには、道路や公園等の公共施設整備に必要な土地や、事業費の確保に必要な土地の一部を公平に負担して頂きます。

また、区画整理事業の期間中も土地の権利は保全され、さらに事業後もそのまま区域内に居住することができ、地域コミュニティも維持されます。

事業の進め方は、土地区画整理法に定められた公正な手続きに基づき、施行区域内の土地所有者の皆さんが協力してまちづくりを進めていくことから、「市民参加型」のまちづくり事業と言えます。

## 2-1 東静岡駅周辺土地区画整理事業《公共》

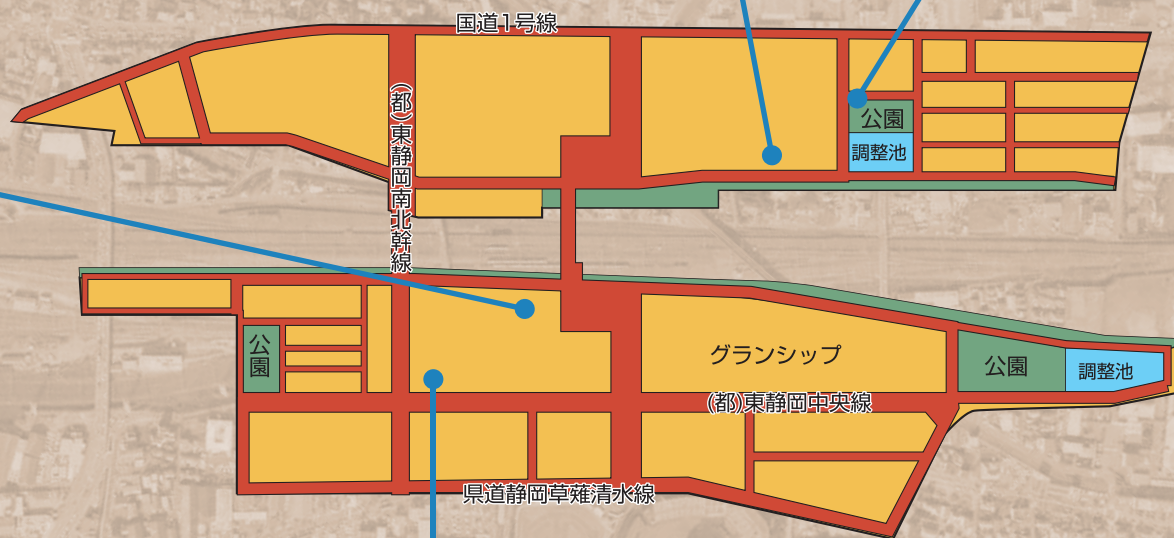
国鉄清算事業団用地(東静岡貨物駅跡地)及びその周辺地区は、将来の静岡都市圏の形成上、重要な役割を担う地区であることから、昭和61年度より国県市、国鉄清算事業団等が調査委員会を組織し、調査検討した結果、平成2年に「新都市拠点整備事業」の事業地区に採択されました。

都市基盤整備としての土地区画整理事業は平成3年度に都市計画決定し、平成7年度には「ふるさとの顔づくりモデル土地区画整理事業」の指定を受けました。



施行年度…平成5年度～平成29年度  
施行面積…50.5ha

総事業費 …500億円  
合算減歩率…32.6%



静岡県コンベンションアーツセンター  
(グランシップ)

大ホール内<トレインフェスタ開催時>  
グランシップは、「文化創造と交流の拠点」として、  
静岡県が整備した県立複合文化施設です。

(出典:国土地理院ウェブサイト「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)

## 2-2 清水駅東土地区画整理事業《公共》

事業実施前の本地区は、JR清水駅の貨物ヤードと駅用地に隣接した民家が存在し、民間の土地利用がほとんどない状態でしたが、国鉄民営化に伴い、市が貨物ヤード用地等を取得し、当該土地を活用した区画整理事業に着手しました。

都市基盤施設の整備を図ると共に、新たな玄関口の創設、高次都市施設の建設を推進し、国際海洋文化都市にふさわしい都心づくりが進められました。



清水駅東口広場<静岡マラソン開催時>

施行年度…平成6年度～平成19年度  
施行面積…7.2ha  
総事業費 …約22億4千万円  
合算減歩率…41.3%



清水駅東口公園



しずおか文化を創造するとともに、文化事業をとおして清水都心の賑わい創出を図ることを目的に整備された、オペラ、バレエ、コンサート、ミュージカル等の多様な舞台芸術に対応できる施設です。



静岡市清水文化会館(清水マリナート)





## 2-3 清水駅西土地区画整理事業《公共》

本地区は、昭和52年に駅前広場整備が完了し、清水区(旧清水市)の玄関口としての役割を果たしてきましたが、時代の移り変わりとともに駅前広場の面積が不十分となったことやバスターミナルと駅前広場とが分離しているなど、交通結節点としての機能面での課題が生じていました。そのため、清水駅東地区と同様に貨物ヤード跡地を活用し、周辺の市街地を含めた区画整理事業が行われました。

施行年度…平成16年度～平成27年度  
 施行面積…4.3ha  
 総事業費 …約6億1千万円  
 合算減歩率…13.1%



再開発事業(えじりあ)



静岡市子どもクリエイティブタウン(まある)

清水の玄関口に相応しい市街地再開発事業として区画整理事業と同時に施行されました。

地上1階から2階には店舗、高層棟3階から4階には市の教育施設が入っており、その他は駐輪場や駐車場、住宅等として利用されています。



(出典:国土地理院ウェブサイト「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)

## 2-4 大谷土地区画整理事業《公共》

大谷川放水路周辺整備事業の一環として、嵩上げによる基盤整備を行うことにより排水不良の解消を目指し、区画整理事業に着手しました。

都市計画に基づいて主要幹線道路を整備し、地区内外の都市機能の向上を図ると共に、区画道路や排水路、公園等の公共施設の整備改善と、用途地域指定に基づく土地利用の増進を図り、健全で住みよい環境の整備を行い、災害に強い安心で安全な都市生活に対応できるまちづくりを目指し施行しました。



静岡市治水交流資料館(かわなび)

治水対策事業や過去の水害について学びの場を提供し、市民の皆様の防災意識の向上を促し、災害に強いまちづくりの推進を図ることを目的とした施設です。館内では、映像、模型等の展示により、巴川の治水事業を知り、学び、楽しむことができます。



施行年度…昭和63年度～平成24年度  
施行面積…38.7ha

総事業費 …約161億9千万円  
合算減歩率…15.7%



(出典:国土地理院ウェブサイト「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)

# 3 土地区画整理事業の紹介

公共施行



(平成28年現在)

## 3-5 大火復興土地区画整理事業 《公共》

施行年度 ……昭和14年度～昭和20年度

施行面積 ……101.6ha

総事業費 ……5,118千円

合算減歩率 ……16.7%

昭和15年1月15日の静岡大火により、本市街地約102haを焼失してしまったことから、大火復興土地区画整理事業として近代的な市街地を形成しようとしたもので、完成一步前で、再度昭和20年6月の戦災により、市街地の大部分が、焦土と化してしまったものの、焼け残った資料を整理し、同年9月に換地処分をすることができました。



(施行後)



(平成28年現在)

### 3-6 第一土地区画整理事業 《公共》

施行年度 ……昭和20年度～昭和34年度

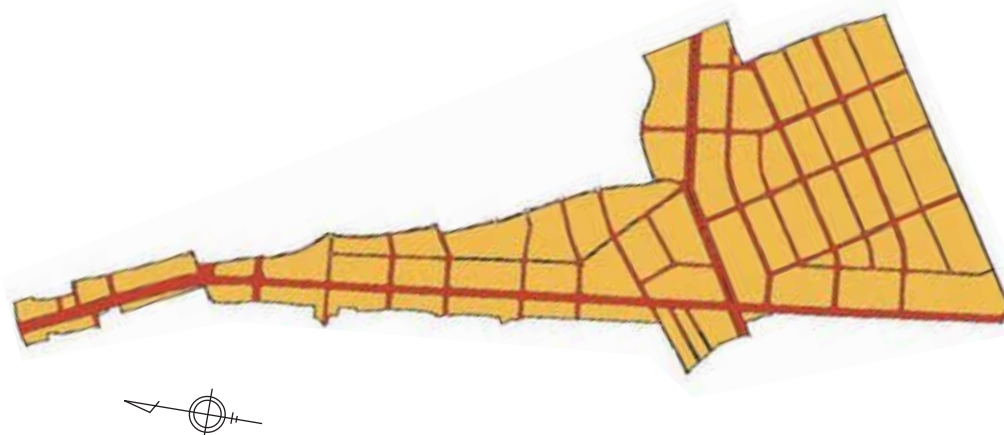
施行面積 ……33.1ha

総事業費 ……18,868千円

合算減歩率 ……19.4%

公園面積 ……7,511㎡

本地区は、JR清水駅より南約2.5kmに位置し、市街地の西側に隣接した平坦な農地でした。戦時中、現在の都市計画道路渋川妙音寺線の道路築造と、常念川の改良工事を先行させたため、戦後になって未処理であった用地問題が発生しました。また、住宅地としての適地条件を備えていたことから、この問題解決を含め公共施設の整備改善と宅地利用の増進を図り、健全なる市街地の造成を目的に区画整理事業を施行しました。





(施行後)



(平成28年現在)

### 3-7

## 戦災復興土地区画整理事業 《行政庁・旧清水》

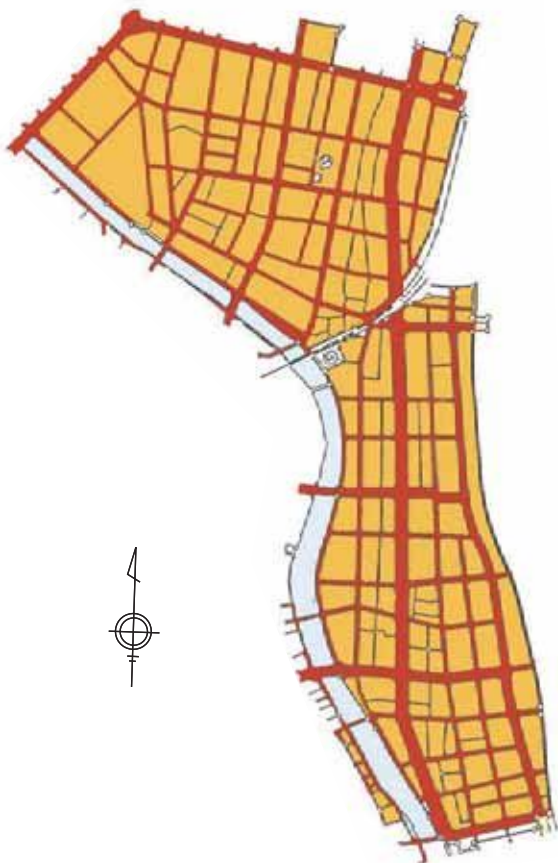
施行年度 ……昭和21年度～昭和36年度

施行面積 ……100.0ha

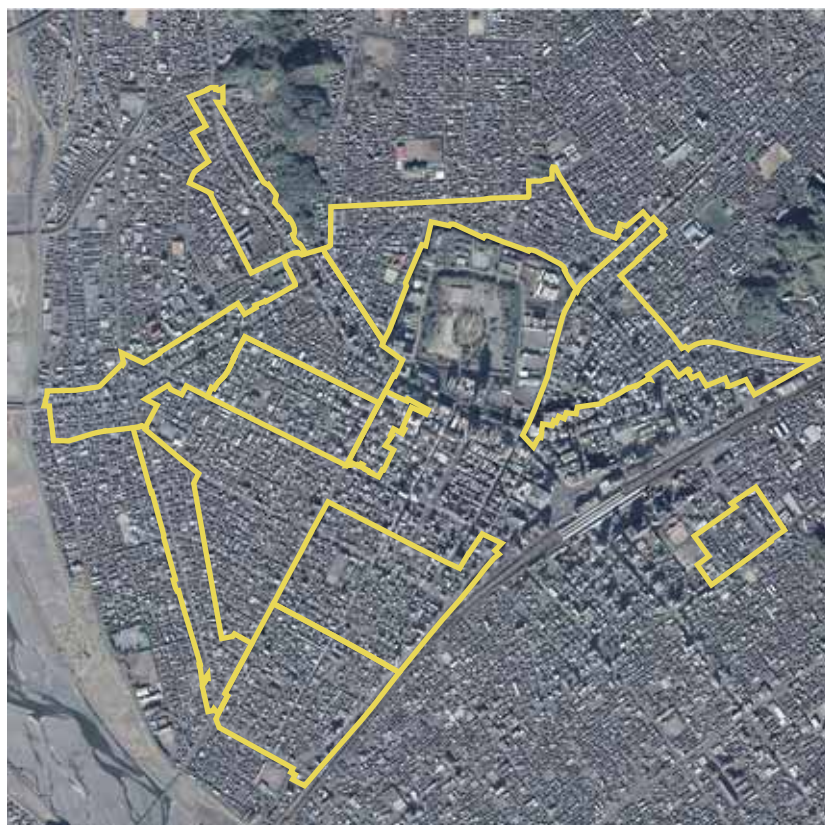
総事業費 ……330,512千円

合算減歩率 ……9.0%

公園面積 ……1,223㎡



旧清水市は第二次世界大戦中、度重なる空襲や、潜水艦による艦砲射撃を受け、市街地は殆ど廃墟と化してしまいました。本事業は昭和20年12月30日の閣議決定により、用途地域、都市計画道路、公園緑地、港湾整備計画等の策定を行い、戦災復興の基本方針に基づき施行面積が決定され、事業の推進を図りました。その面積は、426.4haであり昭和21年10月4日に決定されましたが、国鉄改良計画に伴い、昭和23年4月24日に598.3haに拡大され、昭和30年4月に本事業の再検討及び本事業収束計画により100haに縮小して事業の完成を図りました。



(平成28年現在)

### 3-8 戦災復興土地区画整理事業 《行政庁・旧静岡》

施行年度 ……昭和22年度～昭和52年度

施行面積 ……256.5ha

総事業費 ……1,487,842千円

合算減歩率 ……17.0%



(施行後)

旧静岡市は第2次世界大戦中、度重なる空襲を受け、市街地は殆ど廃墟と化してしまいました。

本事業は昭和20年12月30日の閣議決定により、用途地域、都市計画道路、公園、緑地計画の策定を行い、戦災復興の基本方針に基づき、昭和21年10月に施行区域を760.3haとし事業に着手しましたが、財政上の理由などから施行地区を縮小して行い、昭和52年9月に事業を完了しました。



(施行後)



(平成28年現在)

### 3-9 第二土地区画整理事業 《公共》

施行年度 ……昭和35年度～昭和40年度

施行面積 ……38.6ha

総事業費 ……48,969千円

合算減歩率 ……22.6%

公園面積 ……23,901㎡

本地区は、JR清水駅より南西約2kmに位置し、大半は農地でしたが、徐々に宅地化の兆しがみられ、住宅地としての好条件も備えていたため区画整理事業を施行しました。

既に都市計画決定されていた、南幹線（幅員20m）、日の出町押切線（幅員15m）、入船町船越線（幅員20m）の3路線と、地区西側にある船原団地と市街地とを結ぶ区画道路を軸として街区割を定めました。

また、公園は地区面積の3%の面積と既に市で買収した用地とを合わせ2.4haを確保し、ソフトボール、テニス等のスポーツができる近隣公園と児童公園を新設しました。







(施行後)



(平成28年現在)

### 3-10 用宗土地区画整理事業《公共》

施行年度……昭和35年度～昭和52年度

施行面積……58.7ha

総事業費……925,114千円

合算減歩率……25.9%

本地区は、昭和31年3月より人工港の建設に着手しましたが、漁港のみを建設しても周辺の道路等が整備されなければその機能を発揮できないことから、漁港を中心とした市街地を形成させ、漁業及びこれに付随する商工業発展と宅地の健全な利用増進を図るため、事業を実施することとなり、昭和53年2月に完了となりました。





(施行後)



(平成28年現在)

### 3-11 第三土地区画整理事業 《公共》

施行年度……昭和39年度～昭和45年度

施行面積……47.9ha

総事業費……252,086千円

合算減歩率……26.7%

公園面積……14,944㎡

本地区は、JR清水駅より南西約2.5kmに位置し、地区界周辺と中央部高台地区に住居があるだけで、大半は農地でした。道路は幅員が狭く、屈曲しているにもかかわらず、農地は年々宅地転用され住宅が乱立したため、このまま放置しておくとも将来健全な市街地の発展を阻害するおそれがあったため、区画整理事業を施行しました。

中央部を縦断している都市計画道路日の出町押切線、地区界の入船町船越線や山の手線を軸として、街区をできるかぎり東西に長く設計し、奥行きを南北にとれるように配慮しています。公園は、近隣公園1ヶ所、児童公園2ヶ所を新設しました。





(施行後)



(平成28年現在)

### 3-12 渋川土地区画整理事業 《公共》

施行年度 ……昭和49年度～昭和60年度

施行面積 ……24.0ha

総事業費 ……3,303,477千円

合算減歩率 ……20.9%

公園面積 ……7,196㎡

本地区はJR清水駅より西約1.5kmに位置し、南側に国道1号線、北側にJR新幹線、東側に大沢川及び巴川が接する地区で、大半が農地でした。

年々宅地開発がされていましたが、道路、水路等の整備が遅れていたため、昭和49年の七夕豪雨により大きな被害を受けたため、これを機に、健全な市街地の造成を図る目的で区画整理事業を実施しました。

都市計画道路辻町北脇線、渋川妙音寺線や渋川線を軸として、街区はできるかぎり東西に長く取るように設計し、区画道路は交通事故の防止のため都市計画道路との交差を最小限に抑えて築造し、公園は、児童公園3ヶ所を新設しました。





(施行後)

### 3-13 静岡土地区画整理事業《公共》

施行年度 ……昭和40年度～平成5年度

施行面積 ……132.1ha (旧清水市74.3ha)

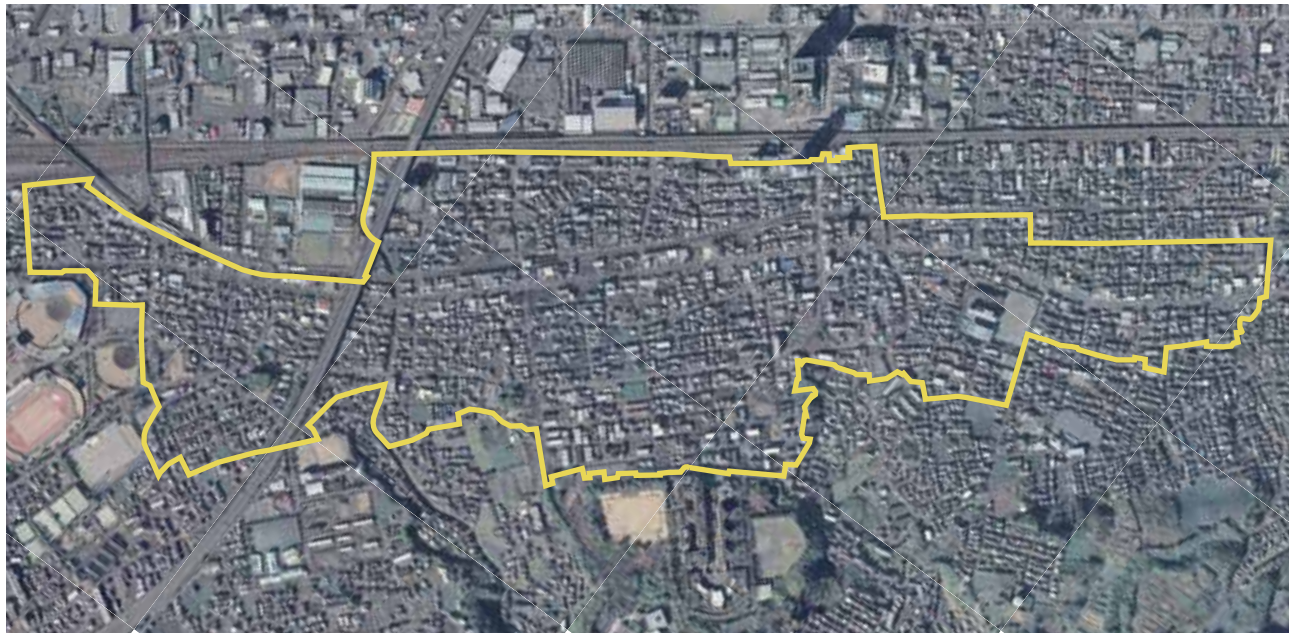
総事業費 ……27,139,054千円

合算減歩率 ……18.2%

公園面積 ……41,801㎡

緑地面積 ……2,596㎡

旧静岡、旧清水両市にまたがる本地区一帯は、最も快適な住宅地として年々開発が促進され、JR新幹線、静岡鉄道、東名高速道路、県営草薙総合運動場等重要施設の建設、及び改良計画もあり、その発展は急激でした。そのため宅地利用の要件である道路・排水等の公共施設や生活環境が放任され、良好な市街地の形成が望まれない現況でした。一方両市間の生産交通路である国道一号線も交通量の増大、事故多発等により混乱の状態にあり、新たな幹線街路の早期実現が強く要請されたため、両市間の健全な住宅市街地を建設するための土地区画整理事業を県施行により実施したものです。



(平成28年現在)





(施行後)



(平成28年現在)

### 3-14 番町西土地区画整理事業 《公共》

施行年度 ……昭和43年度～平成11年度

施行面積 ……44.6ha

総事業費 ……15,440,000千円

合算減歩率 ……15.9%

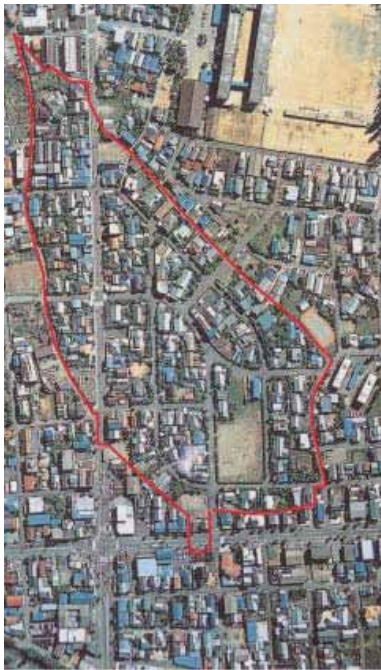
本地区は、戦災復興土地区画整理事業により整理済みの区域に囲まれ、周囲の整理済区域の効率を著しく阻害しており、また道路も狭く放置すると災害発生時等に憂慮される状況にあった為、事業に着手したもので平成12年3月に換地処分を行い、事業を完了しました。



# 公共団体施行土地区画整理事業一覽表

地区名 (工区)	施行者	事業許可年月日	施行面積 (ha)	総事業費 (千円)	施行年度	減歩率		公共用地率		換地処分 公告年月日
						公共%	合算%	施行前%	施行後%	
2 ① 東静岡駅 周 辺	市	H5.11.19	50.5	50,000,000	H5~H29	31.8	32.6	11.3	39.5	H29.10.6
2 ② 清水駅東	市	H6.5.30	7.2	2,238,338	H6~H19	37.1	41.3	1.6	38.1	H19.8.24
2 ③ 清水駅西	市	H16.11.2	4.3	6,050,000	H16~H27	13.1	13.1	43.3	53.0	H27.5.29
2 ④ 大 谷	市	H元.3.29	38.7	16,185,000	S63~H24	15.7	15.7	19.3	32.0	H24.10.5
3 5 大火復興	市	S15.3.22	101.6	5,118	S14~S20	16.7	16.7	17.3	31.1	S20.9.20
3 6 第 一	市	S20.8.26	33.1	18,868	S20~S34	18.2	19.4	3.1	20.7	S34.8.25
3 7 戦災復興 (旧清水)	市長	S22.1.14	100.0	330,512	S21~S36	8.2	9.0	20.1	26.6	S36.5.30
3 8 戦 災 復 興 (旧静 岡)	①川辺	市長	37.0	43,214		20.6	21.9	18.5	36.1	S36.7.28
	②安倍川	市長	34.7	87,684		21.2	23.7	13.4	32.5	S46.10.8
	③八幡	市長	7.8	7,618		12.0	12.0	16.3	27.4	S30.3.29
	④神明	市長	16.9	37,600		14.4	15.5	15.1	28.0	S47.10.6
	⑤安西	市長	43.9	127,320		16.4	17.7	16.3	31.0	S52.9.30
	⑥鷹匠	市長	35.5	129,950		13.8	14.9	16.6	29.5	S51.9.3
	⑦草深	市長	35.9	211,120		12.3	13.4	18.2	28.6	S52.4.19
	⑧新富	市長	19.5	158,138		13.3	14.5	22.6	33.9	S51.3.9
	⑨本通	市長	5.0	26,834		10.9	12.1	19.6	29.0	S49.10.11
	⑩番町	市長	20.3	658,364		10.7	11.4	15.8	26.2	S49.3.19
	小 計		S22.7.11	256.5	1,487,842	S22~S52	15.7	17.0	17.0	30.9
3 9 第 二	市	S35.4.19	38.6	48,969	S35~S40	22.6	22.6	2.8	24.8	S41.2.8
3 10 用 宗	市	S36.2.8	58.7	925,114	S35~S52	17.2	25.9	18.4	35.3	S53.2.14
3 11 第 三	市	S39.10.10	47.9	252,086	S39~S45	21.5	26.7	5.7	25.9	S45.6.30
3 12 渋 川	市	S49.9.30	24.0	3,303,477	S49~S60	18.5	20.9	7.6	24.7	S61.2.10
3 13 静 清	県	S40.5.28	132.1	27,139,054	S40~H5	18.2	18.2	12.8	28.7	H5.8.27
3 14 番 町 西	市	S43.10.22	44.6	15,440,000	S43~H11	15.9	15.9	14.5	28.2	H12.3.17
合 計			937.8	123,424,378						

# 4 土地区画整理事業の紹介 組合施行



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-1 堂林土地区画整理事業《組合》

施行者 ……堂林土地区画整理組合

施行年度 ……昭和5年度～昭和9年度

施行面積 ……6.9ha

総事業費 ……29,438円

合算減歩率 ……17.2%

本地区は、JR清水駅より南西約2kmに位置し、南に緩やかに傾斜している丘陵地で、大半が茶畑でした。北東に富士山を仰ぎ、南から西にかけては日本平有度連山を負い、当時は東に清水港、三保岬等も見渡せるすばらしい景勝でした。

本事業は、昭和6年に組合施行として静岡県第1号の認可を得て施行された区画整理事業であり、当時としては、区画道路を曲線にし、ひとつの画地を広くとり、ゆとりをもった設計をしているのが大きな特徴です。

当地区は、区画整理事業完了後、高級住宅地として発展し、現在も市内有数の閑静な住宅地となっています。







(施行後)



(平成28年現在)

## 4-2 船越土地区画整理事業《組合》

施行者 ……船越土地区画整理組合

施行年度 ……昭和6年度～昭和10年度

施行面積 ……20.6ha

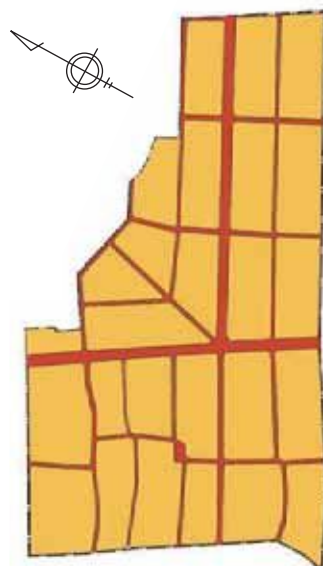
総事業費 ……34,835円

合算減歩率 ……16.5%

本地区は、JR清水駅より南西約3kmに位置し、大半が農地でしたが、堂林土地区画整理事業に刺激され、その翌年度に組合が設立されました。

現在の都市計画道路村松堀込線、入船町船越線の2路線の原道を主要幹線として地区内の区画道路を築造し、街区を東西に長く取るよう設計しています。

当時は、住宅地としての好条件を備えもった地区であり、健全で住環境のよい住宅地を造成し、宅地利用の増進を図ることを目的として区画整理事業を施行しました。





(施行後)



(平成28年現在)

### 4-3 大橋通土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……大橋通土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和6年度～昭和25年度

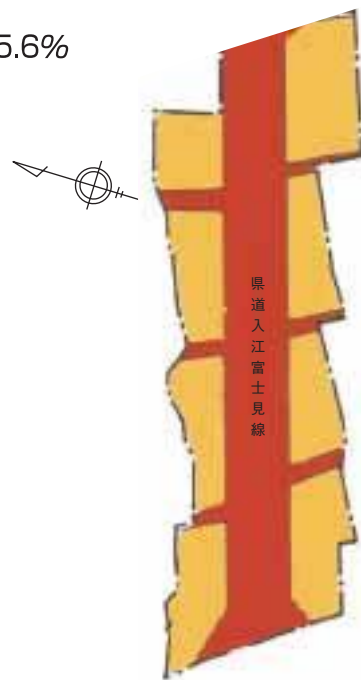
施 行 面 積 ……0.5ha

総 事 業 費 ……35,000円

合算減歩率 ……△5.6%

本地区は、JR清水駅より南約1.5kmに位置し、東側が二級河川巴川に隣接する地区で、大半が農地でした。

都市計画道路入船町船越線（幅員22m）の拡幅計画に伴い、道路用地の買収を含めて施行された地区です。その道路用地は、地区内面積から除外して、残地沿道の宅地分を交換分合し、環境の良い健全な市街地の造成と、土地の利用増進を図るため、小規模な面的整備事業として区画整理事業を施行しました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-4 宮加三土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……宮加三土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和6年度～昭和9年度

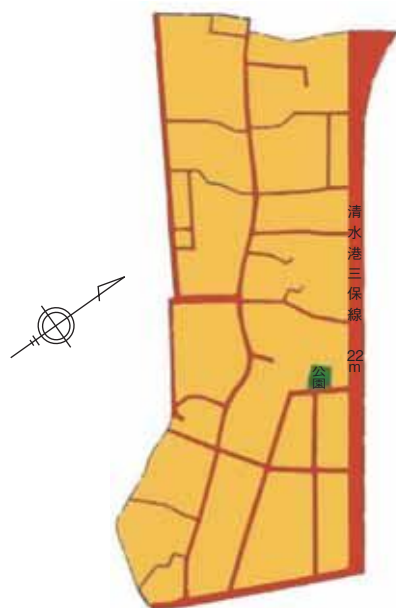
施 行 面 積 ……16.0ha

総 事 業 費 ……127,427円

合算減歩率 ……22.9%

本地区は、JR清水駅より南約4kmに位置し、東は折戸湾、西に民間大手工場を控えている地区で、大半が農地でした。

地区北西に都市計画道路清水港三保線（幅員22m）が計画されていたため、それに併せて道路、公園等の公共施設の整備改善を行い、健全で住環境の良い市街地の造成と、宅地利用の増進を図る目的で区画整理事業を施行しました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-5 桜ヶ丘土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……桜ヶ丘土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和7年度～昭和28年度

施 行 面 積 ……3.1ha

総 事 業 費 ……11,299円

合算減歩率 ……9.3%

本地区は、JR清水駅より南西約2km、静岡鉄道桜橋駅より南約500mに位置し東側は都市計画道路渋川妙音寺線（幅員22m）、南側は入船町船越線（幅員20m）に囲まれた地区で、大半が農地でした。

交通の便が良く、閑静な住宅地としての好条件を備えていたため、住環境の整備と宅地利用の増進を図る目的で区画整理事業を施行しました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-6 桜橋土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……桜橋土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和8年度～昭和10年度

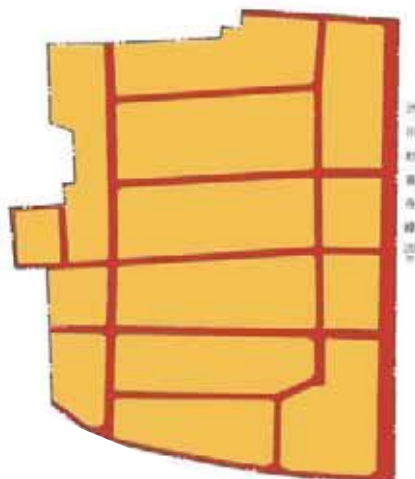
施 行 面 積 ……6.8ha

総 事 業 費 ……9,000円

合算減歩率 ……14.0%

本地区は、JR清水駅より南西約1.5kmに位置し、南側に静岡鉄道桜橋駅が隣接し、東側に都市計画道路渋川妙音寺線（幅員22m）に接する地区で、大半が農地でした。

中心地より至近距離にある地区のため一部小規模な宅地開発が始まり、今後も無秩序な宅地開発が予想されたため、健全な市街地の造成と、宅地利用の増進を図る目的で区画整理事業を施行しました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-7 大正橋通土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……大正橋通土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和12年度～昭和17年度

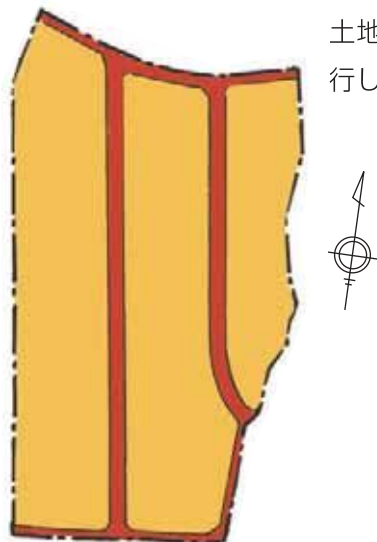
施 行 面 積 ……0.6ha

総 事 業 費 ……2,000円

合算減歩率 ……12.0%

本地区は、JR清水駅より南西約1kmに位置し、区画整理事業施行前は市立入江小学校の用地でした。

市街地が郊外に伸びはじめ、急激に小学校の児童数が増え、小学校施設が手狭となったため、元追分（現在の追分2丁目）に小学校を移転することになりました。その広大な跡地を、公共施設の整備された健全な住宅地として造成し、土地の利用増進を図るために区画整理事業を施行しました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-8 入江土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……入江土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和14年度～昭和25年度

施 行 面 積 ……8.0ha

総 事 業 費 ……727,940円

合算減歩率 ……11.9%

本地区は、JR清水駅より南西約1.3kmに位置し、南側に東海道本線、西側に都市計画道路渋川妙音寺線（幅員22m）、北側に旧東海道、東側に県道小島大向清水線に接する地区で、大半が農地でした。

住宅地としての好条件を備えており、民間による無秩序な宅地開発が予想されたため、土地の利用増進を図り、住環境の良い市街地を造成する目的で区画整理事業を施行しました。

現在は市内有数の閑静な住宅地となっています。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-9 不二見土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……不二見土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和17年度～昭和27年度

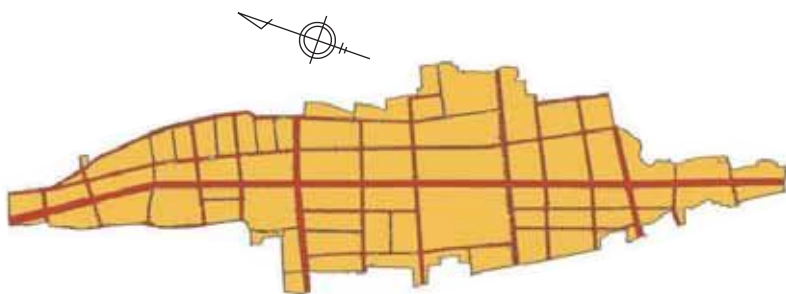
施 行 面 積 ……42.1ha

総 事 業 費 …… 3,347千円

合算減歩率 ……21.5%

本地区は、JR清水駅より南約2kmに位置し、大半が農地でした。宅地開発の傾向がみられ、このまま放置すると無秩序な住宅地となる恐れがあったため、道路等の公共施設を整備して、健全で環境の良い市街地の造成を図ることを目的に区画整理事業を施行しました。

事業中途に、第二次世界大戦の影響を受けて中断しましたが、昭和24年に市立第三中学校を建設するために替費地（現在でいう保留地）約12,600㎡を市に提供することの代替えとして、残工事及び完了事務を市に委託して本事業の完成を図りました。







(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-10 柚木土地区画整理事業《組合》



施 行 者 ……柚木土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和17年度～昭和20年度

施 行 面 積 ……8.0ha

総 事 業 費 ……不明

合 算 減 歩 率 ……不明

本地区は、JR静岡駅より東約2kmにあり、平坦地で国道1号及び静岡鉄道柚木駅に接しています。

旧静岡市の組合施行による土地区画整理事業の第1号で、昭和17年に旧都市計画法第12条の規定により耕地整理法を準用し、静岡駅拡張計画に基づき、新貨物駅の設置が当時の鉄道省において計画され、この用地買収地内の住宅の移転候補地として施行され、昭和20年に完了したものです。

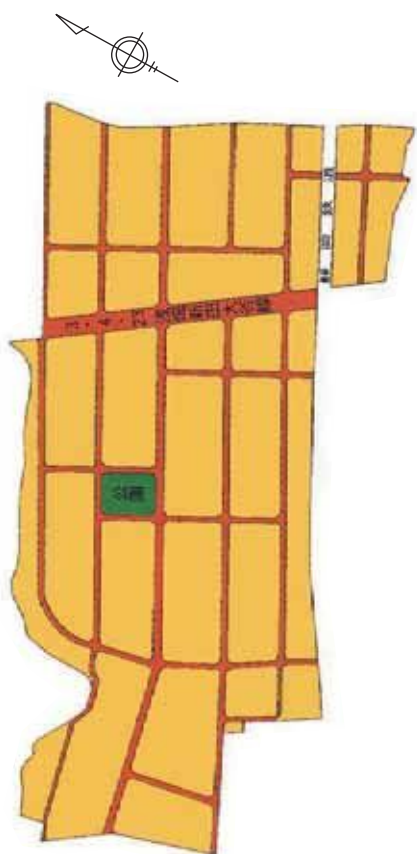


(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-11 長沼北土地区画整理事業《組合》



施 行 者 ……長沼北土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和35年度～昭和39年度

施 行 面 積 ……16.0ha

総 事 業 費 ……56,287千円

合 算 減 歩 率 ……21.6%

本地区は、JR静岡駅より約3.5kmの北東部にあって、静岡鉄道長沼駅の北東にほぼ長方形に延びる田園地帯でありました。

特にこの地区は、自然の環境に恵まれ交通の便も良いため、将来の市街化を予測し、土地利用の増進を図り、もっと健全な市街地を建設するため区画整理を行いました。

旧静岡市における組合事業の先鞭をつけ、建設大臣の表彰を受けております。



(施行後)



(平成28年現在)

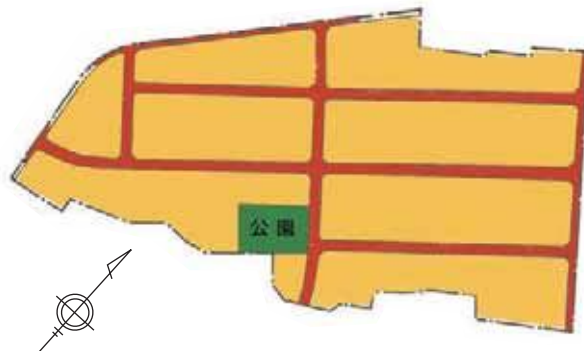
## 4-12 元追分土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……元追分土地区画整理組合  
 施 行 年 度 ……昭和39年度～昭和40年度  
 施 行 面 積 ……3.1ha  
 総 事 業 費 ……14,555千円  
 合 算 減 歩 率 ……24.0%  
 公 園 面 積 ……917㎡

本地区は、JR清水駅より南西約2kmに位置し、西及び北側が大沢川に接し、地区南側を旧東海道が通り、東側は住宅地に囲まれた平坦な農地でした。

地区内が、民間による宅地化の傾向が見られ、農地から宅地への転用が激増しはじめたため、早急に公共施設の整備改善が望まれていました。

そこで、住宅地としての開発を図り、道路、公園等の公共施設を整備して、環境の良い健全なる市街地の造成と、土地の利用増進を図るために区画整理事業を施行しました。



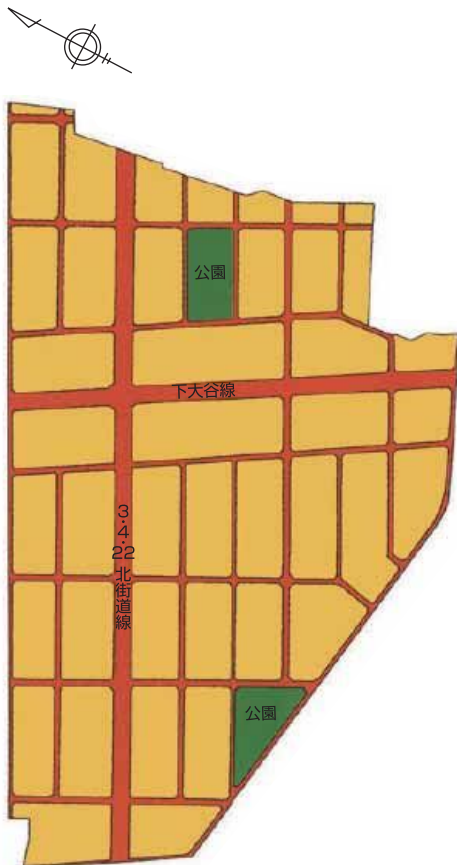


(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-13 沓谷土地区画整理事業《組合》



施 行 者 ……沓谷土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和39年度～昭和44年度

施 行 面 積 ……24.4ha

総 事 業 費 ……175,000千円

合 算 減 歩 率 ……24.5%

本地区は、JR静岡駅から東北東3.5kmに位置し、巴川雨水幹線及び県道に接した田園地帯で、長沼北地区に引き続き施行されました。

旧静岡市では、新市街地については、組合施行土地区画整理事業で整備することとし、組合に対し強力な助成措置をするという方針をたて、昭和42年度に助成要綱を決定し、本地区より実施を開始しております。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-14 船越土地区画整理事業《組合》

施行者 ……船越土地区画整理組合

施行年度 ……昭和40年度～44年度

施行面積 ……7.8ha

総事業費 ……90,620千円

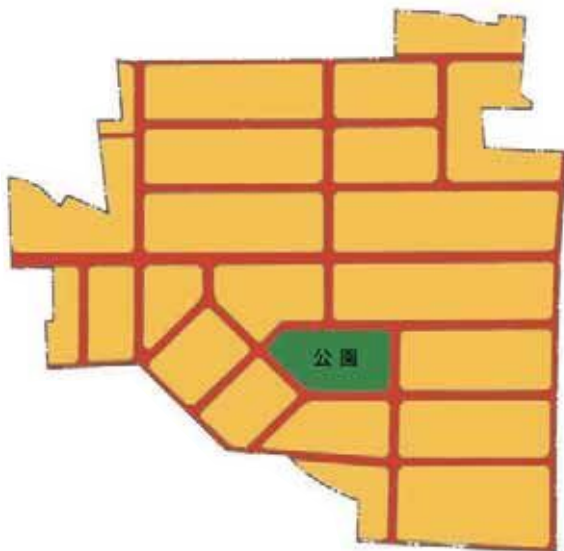
合算減歩率 ……28.5%

公園面積 ……2,342㎡

本地区は、JR清水駅より南西約2.5kmに位置し、西側に都市計画道路山の手線（幅員20m）南側に入船町船越線（幅員20m）が隣接する地区で、大半が農地でした。

中央部に初川が曲流し、降雨期には常に洪水に見舞われ、付近一体の浸水は勿論のこと、市街化されている隣接地区へもしばしば流水が達していました。水田地帯をとりまく地域が宅地化される傾向にあったため、初川の改修を行い慢性的な水害をなくして健全なる市街地の造成を図るため区画整理事業を施行しました。

地区中央部の東西に補助幹線として8m道路、これと平行に6mの区画道路を築造し、中央には児童公園を1ヶ所新設しました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-15 入江姥ヶ池土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……入江姥ヶ池土地区画整理組合

施 行 年 度 …… 昭和41年度～昭和44年度

施 行 面 積 ……2.8ha

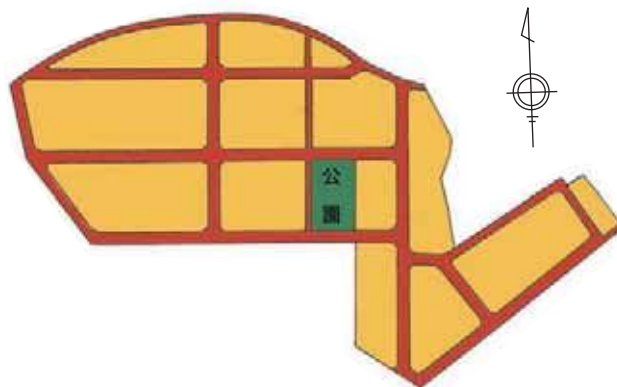
総 事 業 費 ……27,282千円

合算減歩率 ……29.1%

公 園 面 積 ……829㎡

本地区は、JR清水駅より南西約2kmに位置し、南側は大沢川及び市立第八中学校、東側は谷津沢川に接し、北側に国道1号線が走り、入江、沢川両住宅地に囲まれた平坦な農地でした。

地区内には屈曲した不規則な道路が数条あるのみで、このまま放置すると小規模な開発により無秩序な住宅地と化す恐れがあったため、将来の宅地化に備え道路、公園等の公共施設の整備改善と、健全な宅地利用の増進を図る目的で、区画整理事業を施行しました。





(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-16 広野土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……広野土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和41年度～昭和47年度

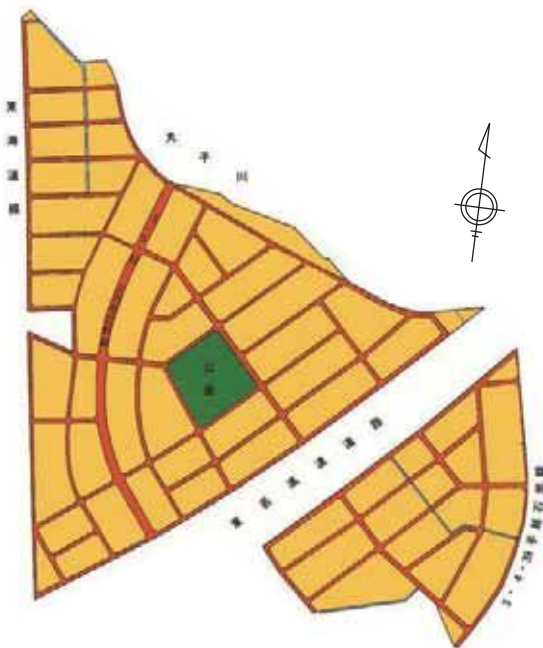
施 行 面 積 ……27.5ha

総 事 業 費 ……343,000千円

合 算 減 歩 率 ……26.6%

本地区は、JR静岡駅の南西約5kmにあつて、国道150号線、東海道本線及び丸子川に接する田園地帯でありました。

東名高速道路が本地区を南北に二分して通過するにあたり、このまま放置すれば広野地区の分断となるばかりではなく、健全な市街地の形成が図れなくなることが予想されたため、区画整理に着手したものです。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-17 みずほ土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……みずほ土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和42年度～昭和48年度

施 行 面 積 ……39.8ha

総 事 業 費 ……479,000千円

合 算 減 歩 率 ……21.8%



本地区は、JR静岡駅の南西5kmに位置し、東は150号及び市道に、西は東海道本線、南は丸子川に挟まれた田園地帯でありましたが、無計画な都市化の波がくることを考慮し区画整理事業を施行しました。

施行後は、町名を「みずほ」とし、公民館や中学校の建設あるいは地区境の丸子川に「みずほ橋」を架橋するなど、関係住民の利便をはかるとともに、環境整備に努め、地区の発展に寄与しました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-18 山崎新田土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……山崎新田土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和43年度～昭和48年度

施 行 面 積 ……18.1ha

総 事 業 費 ……192,000千円

合 算 減 歩 率 ……22.3%



本地区は、JR静岡駅の北西約2.5kmに位置し、安倍川の右岸に接した平坦地であり、また、県道静岡春野天竜線（国道362号）により南北に分かれております。

これは、県道沿いの急速な宅地化により、周辺である本地区の健全の市街化の形成が図れないことが予測された為、区画整理に着手したものです。



(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-19 長沼西土地区画整理事業《組合》



施 行 者 ……長沼西土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和43年度～昭和46年度

施 行 面 積 ……3.2ha

総 事 業 費 ……63,500千円

合算減歩率 ……24.5%

本地区は、JR静岡駅から東約3.6kmに位置し、国道1号の北方50mに位置した住宅地でありました。

急激な人口増加に伴い、無計画な郊外地が市街化されている現状の中、公共施設を整備し土地利用の増進を図り、健全な市街地を建設するため、区画整理事業を施行したものです。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-20 下川原土地区画整理事業《組合》



施 行 者 ……下川原土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和44年度～昭和51年度

施 行 面 積 ……51.6ha

総 事 業 費 ……944,000千円

合 算 減 歩 率 ……21.5%

本地区は、JR静岡駅の南西約6kmに位置し、地区西及び南はそれぞれ国道150号、丸子川を地区界とした田園地区でありました。

また、国道150号バイパスの建設及び丸子川の改修工事に伴い、急速に市街化が押し寄せ、さらに東名高速道路が地区を南北に分断するに及んで健全な市街地の造成を図るために事業に着手したものです。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-21 大坪土地区画整理事業《組合》

施行者 ……大坪土地区画整理組合

施行年度 ……昭和44年度～48年度

施行面積 ……12.1ha

総事業費 ……139,071千円

合算減歩率 ……26.9%

公園面積 ……3,626㎡

本地区は、JR清水駅より南西約2kmに位置し、既に都市計画決定されていた南幹線（幅員20m）と、日の出町押切線（幅員15m～22m）が中央部で交差している地区で、大半が農地でした。

周辺地域が急速に宅地化され、地区内に都市計画道路2路線が計画決定されていたことを機会に、無秩序な宅地開発を事前に防止し、健全な市街地を造成し、土地の利用増進を図るため区画整理事業を施行しました。

地区内に交差する2路線の都市計画道路を軸に、区画街路を配置し、地区の中央部に児童公園を1ヶ所新設しました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-22 池田土地区画整理事業《組合》

施行者 ……池田土地区画整理組合

施行年度 ……昭和45年度～昭和53年度

施行面積 ……41.9ha

総事業費 ……834,000千円

合算減歩率 ……26.6%



本地区は、JR静岡駅より東4kmに位置し北側はJRに接して地区界とし、他は、市道地番界を地区界とした田園地帯でした。

地区周辺は、市の人口増加、南幹線、長沼大橋の開通により、無計画に市街化されつつある現状でありましたので、全面的な土地区画整理事業により、健全なる市街地を造成することを目的とし、施行されました。



(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-23 広野北土地区画整理事業《組合》

施行者 ……広野北土地区画整理組合

施行年度 ……昭和46年度～昭和49年度

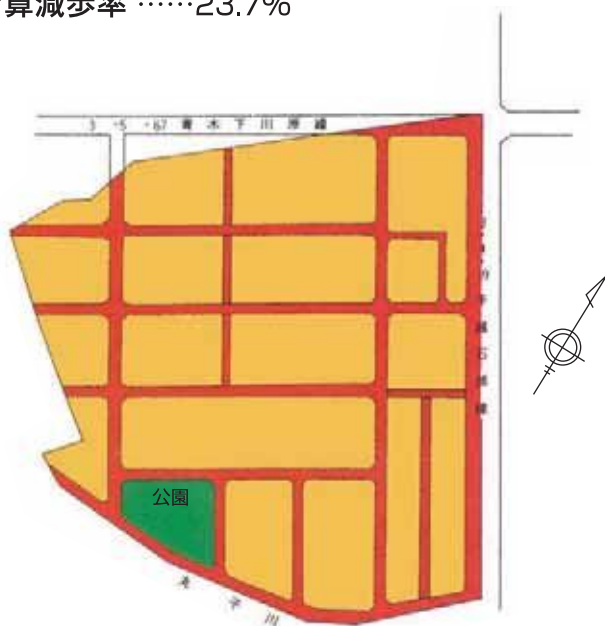
施行面積 ……6.0ha

総事業費 ……147,000千円

合算減歩率 ……23.7%

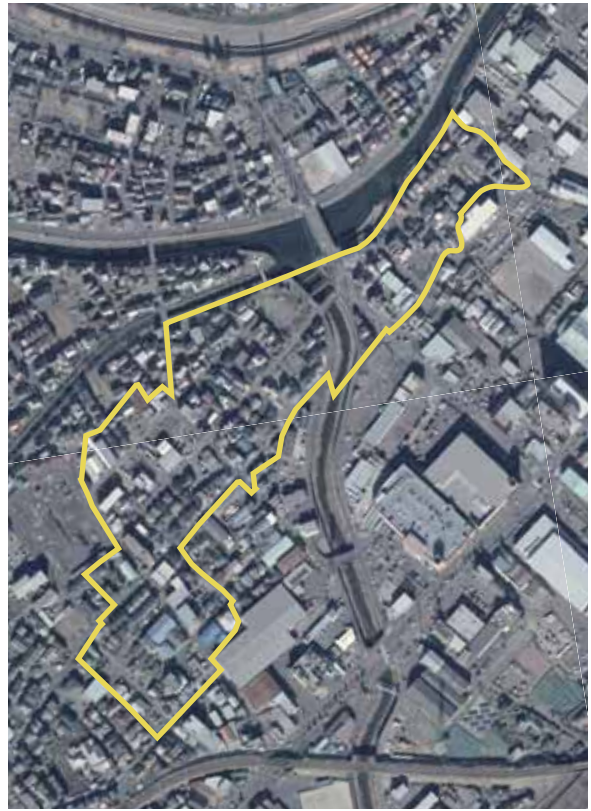
本地区は、市西部に位置し、地区周辺が整備されつつある中で本地区のみ無計画な状態であったため、全面的な土地区画整理事業により健全なる市街地を形成することを目的とし実施しました。

なお、施行地区は規模が小さく、経費負担等の問題で困難性はありませんでしたが、丸子川改修に伴い、低湿地を解消できることとなり、地区全体に盛土し、将来の宅地利用に支障のないように実施されました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-24 古庄土地区画整理事業《組合》

施行者……古庄土地区画整理組合

施行年度……昭和46年度～昭和52年度

施行面積……8.8ha

総事業費……244,316千円

合算減歩率……23.2%

本地区は、JR静岡駅から東へ約4.5kmに位置し、地区内は、水田を主とした平坦地であり、交通の利便性から周辺は既成住宅、工場が多く無計画に市街化されることが予想されました。このような状況に対処するため、近隣地区の事業の推進に対する認識を踏まえ、公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を目的とする区画整理事業を施行したものです。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-25 南安倍土地区画整理事業《組合》

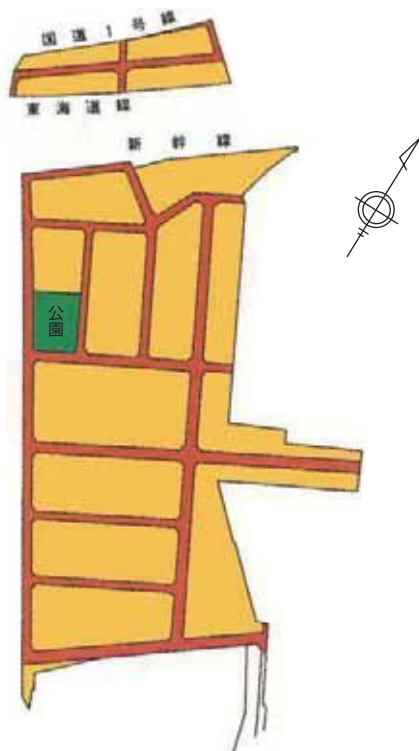
施 行 者 ……南安倍土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和46年度～昭和55年度

施 行 面 積 ……7.4ha

総 事 業 費 ……297,000千円

合 算 減 歩 率 ……25.1%



本地区は、交通至便な土地にもかかわらず、地区の東側を縦断する国鉄砂利引込線のために開発の遅れた地帯でありました。

しかし、国鉄東海道本線（現JR）の高架事業によって、同引込線の撤去の決定次いで東名高速道路の開通、地区南方に静岡インターチェンジが開設された事などにより環境の様相が一変したために区画整理を行ったものです。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-26 下川原東土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……下川原東土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和47年度～昭和55年度

施 行 面 積 ……50.0ha

総 事 業 費 ……1,873,143千円

合 算 減 歩 率 ……22.2%



本地区は、JR静岡駅より南西5kmに位置し、南は国道150号バイパスに、東は1級河川安倍川に接した果樹園の多い地帯でありました。

地区の人口増加及びバイパスの開通により無計画な都市化が急速に進む現状に対応するために公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を目的として土地区画整理事業が実施されました。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-27 高松土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……高松土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和47年度～昭和55年度

施 行 面 積 ……98.6ha

総 事 業 費 ……3,151,260千円

合 算 減 歩 率 ……19.0%

本地区は、JR静岡駅より南約3kmに位置し、北端は東名高速道路に接した平坦な水田地帯で、住宅と工場が点在しておりました。

東名高速道路の開通による静岡駅南部の都市化の現象が急速に進み、無秩序に市街化の様相を示していたため、計画的な住宅地の開発を目的とし、公共施設の整備改善及び宅地利用の増進を図り、健全な市街地を造成するために、事業が施行されました。

組合施行では、本市最大の面積であり、農住計画を設計に折り込んだり、地区センター、学校などを配置し、居住環境の整備とともに、農業が継続できるよう配慮されました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-28 八坂町土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……八坂町土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和48年度～昭和53年度

施 行 面 積 ……16.7ha

総 事 業 費 ……603,923千円

合 算 減 歩 率 ……25.0%

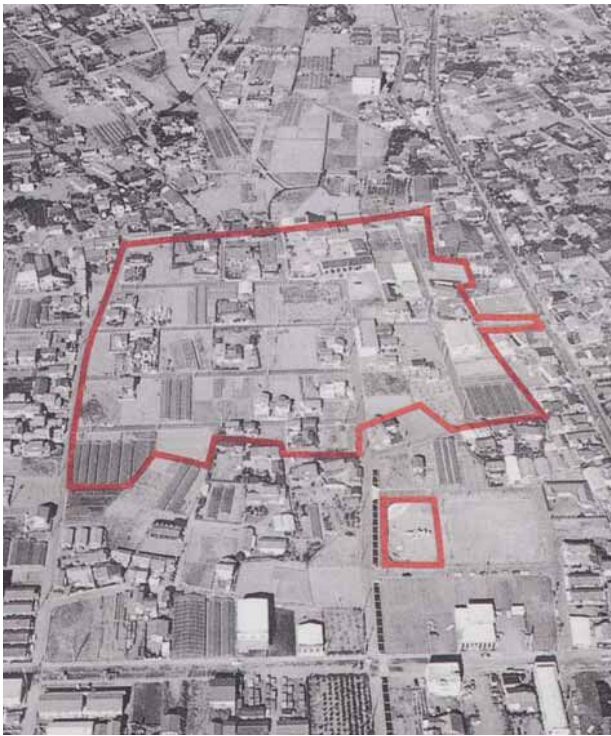
公 園 面 積 ……5,011㎡

本地区は、JR清水駅より北西約2kmに位置し、北及び東側は東名高速道路と清水インターチェンジ、南側約100m先に国道1号バイパス線（幅員36m～50m）、西側は捨川に囲まれた平坦な水田地帯でした。

この地区周辺は、急激な人口増加にともない、住宅化が複雑にひろがり、無秩序な宅地開発が予想されたため、健全な市街地の造成を図ることを目的に区画整理事業を施行しました。

既に都市計画決定されていた八坂町大田切線（幅員12m）を根幹として、地区内外との継続を配慮し、二十数条の区画道路を築造するとともに、2ヶ所の児童公園を新設し、きわめて良好な宅地を造成しました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-29 上川原土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……上川原土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和48年度～昭和51年度

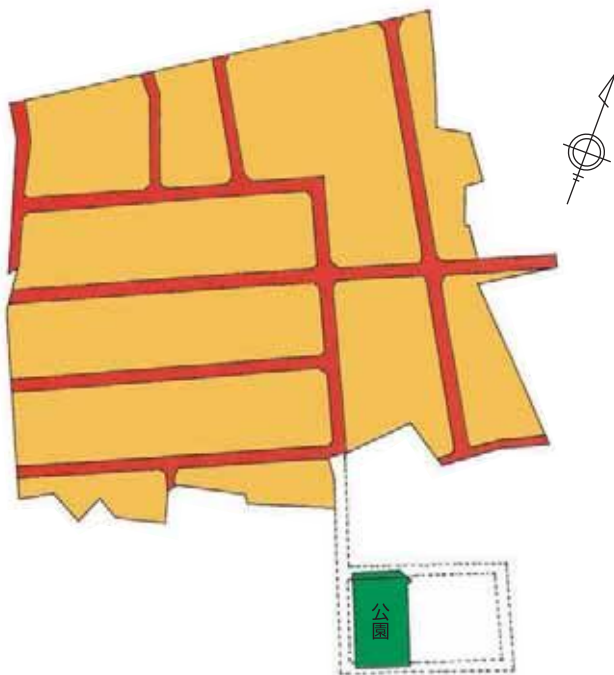
施 行 面 積 ……5.1ha

総 事 業 費 ……170,000千円

合算減歩率 ……17.7%

本地区は、安倍川の西、駿河大橋より南方約1kmに位置し、東海道本線より0.5km東へ隔て国道150号及び隣接組合と境界の一部を接している農耕地帯でありました。

地区内は、排水路及び道路の整備ができていない状況にあり、急激な人口増加に伴い、無計画に市街化されることが予想されたため、公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を目的とする区画整理事業を施行したものです。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-30 寺田鎌田土地区画整理事業《組合》

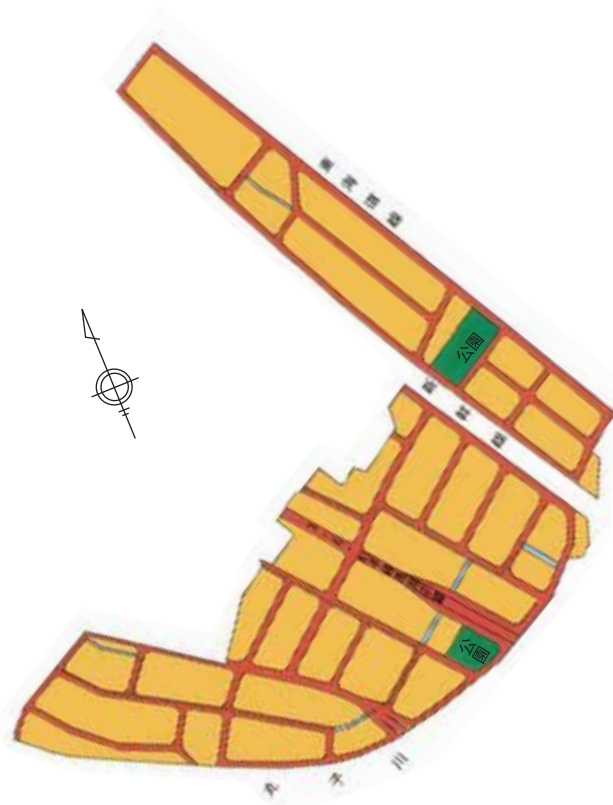
施 行 者 ……寺田鎌田土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和48年度～昭和56年度

施 行 面 積 ……16.0ha

総 事 業 費 ……643,776千円

合算減歩率 ……27.5%



本地区は、静岡大橋より西南1.2kmにあり、東海道本線と新幹線の間及び丸子川に挟まれた低湿地を含む未開発の地区でありましたが、丸子川の改修計画により、この低湿地を解消できる見通しがつき、また、隣接した土地区画整理事業の完成により、その影響を受け始めたので、これを機に土地区画整理事業を施行するのが良策と考え、着手しました。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-31 東新田土地区画整理事業《組合》



施 行 者 ……東新田土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和48年度～昭和58年度

施 行 面 積 ……45.0ha

総 事 業 費 ……1,534,483千円

合算減歩率 ……21.8%

本地区は、JR静岡駅南西6.5kmに位置し、東は安倍川に接した、水田を中心とした長閑な農村地帯でありました。

昭和40年代になると、市南西部方向に都市化の波が押し寄せてきはじめ、そのまま放置すれば乱雑な街並みになってしまうことは明らかであったため、将来に備え土地区画整理事業を施行しました。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-32 天王・石川土地区画整理事業《組合》

施行者……天王・石川土地区画整理組合

施行年度……昭和48年度～57年度

施行面積……7.2ha

総事業費……475,110千円

合算減歩率……29.0%

公園面積……2,136㎡

本地区は、JR清水駅より北西約2.5kmに位置し、その周辺を東名高速道路、主要地方道静岡清水線（通称北街道）、都市計画道路大和町梅ヶ谷線（幅員16m）に囲まれた地区で、大半が農地でした。

地区内は、住居地域と第2種住居専用地域でしたが、道路や水路等の公共施設の整備が遅れていたため、健全なる住宅環境を整備し、宅地利用の増進を図ることを目的に区画整理事業を施行しました。

公園は、子供達のみならず地区住民の憩いの場となるように、地区の中央部に児童公園を1ヶ所新設しました。





(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-33 下川原北土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……下川原北土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和49年度～昭和51年度

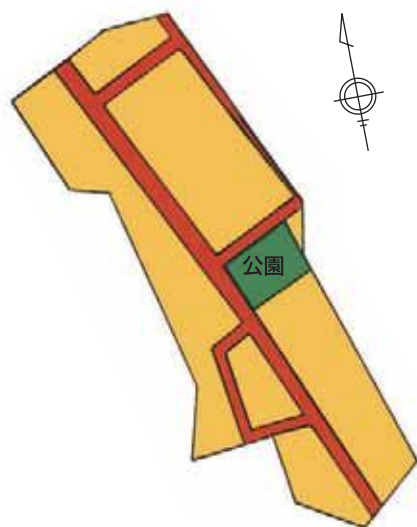
施 行 面 積 ……1.1ha

総 事 業 費 ……42,000千円

合 算 減 歩 率 ……26.4%

本地区は、JR静岡駅より西南4kmにあり、東側は安倍川、西はJR安倍川駅、周辺を区画整理により整備された地区に囲まれた平坦な田畑の地域でした。

小規模ながら、他地区との関連を考慮しつつ、公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、また健全な市街地を図るため事業に着手しました。







(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-34 戸斗前土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……戸斗前土地区画整理組合

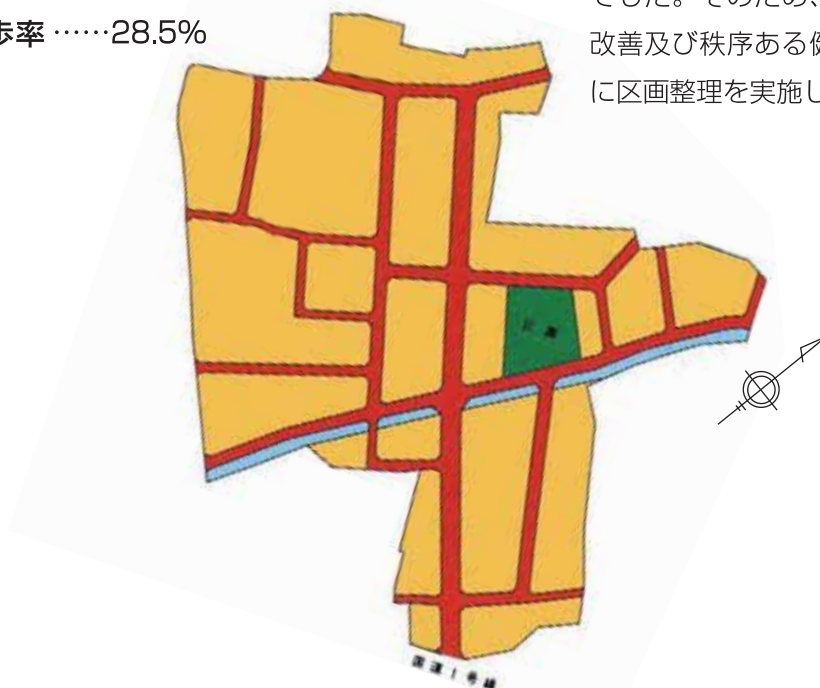
施 行 年 度 ……昭和49年度～昭和54年度

施 行 面 積 ……4.8ha

総 事 業 費 ……230,831千円

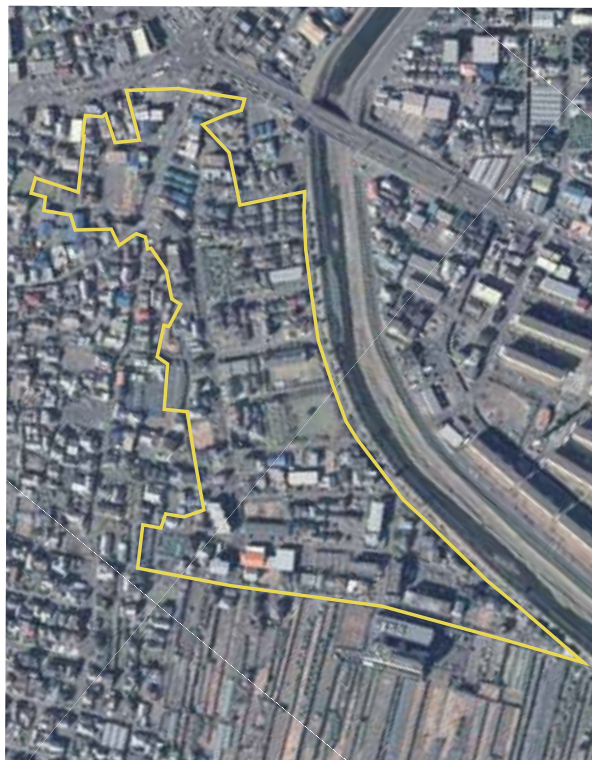
合算減歩率 ……28.5%

本地区はJR静岡駅より、西へ4.5kmに位置し、国道1号と機械金属工業団地に接し、北側は山を背にした地区であり、工業地区と住居地区とに用途指定されていましたが、大雨の都度後背地の山から流水が本地区に湧出する軟弱な地区でした。そのため、河川改修を含む水路の整備改善及び秩序ある健全な市街地を造成するために区画整理を実施したものです。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-35 広野東土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……広野東土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和51年度～昭和57年度

施 行 面 積 ……8.5ha

総 事 業 費 ……565,565千円

合 算 減 歩 率 ……28.5%



本地区は、JR静岡駅より南西約5kmにあって、国道150号に面し、丸子川に隣接している田園地帯であり、また大雨の都度冠水する低地帯でもありました。

周辺の市街化と国道150号バイパスを始めとする幹線道路網の整備により、市街化が要請される状況のなかで、たびたびの冠水の問題を解決し、将来の発展のために土地区画整理事業を施行したものです。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-36 川合土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……川合土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和51年度～昭和54年度

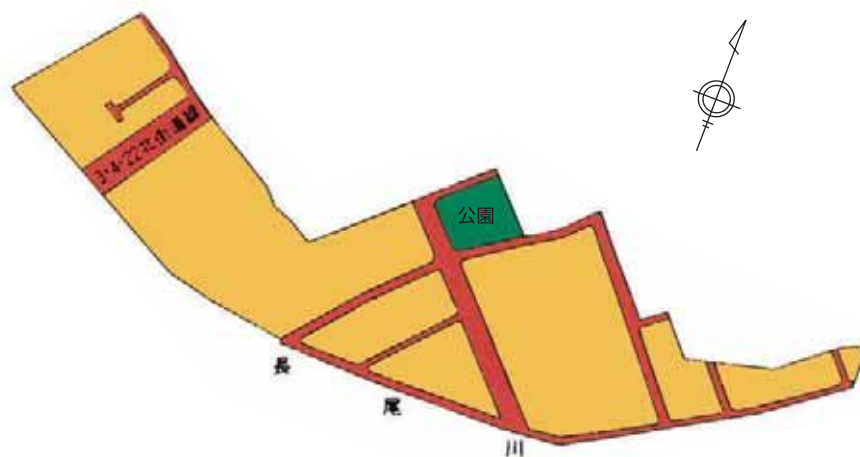
施 行 面 積 ……4.7ha

総 事 業 費 ……182,147千円

合算減歩率 ……26.1%

本地区は、J R 静岡駅より東約5kmに位置し、静岡県住宅供給公社が公営住宅用地として取得した土地に接した田園地帯であり、これら公営住宅用地並びに隣接用地を将来宅地として利用増進を図るため、区画整理を実施したものです。

また、都市計画道路の用地の確保と小学校用地として一部確保し、事業を進めました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-37 古庄北土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……古庄北土地区画整理組合

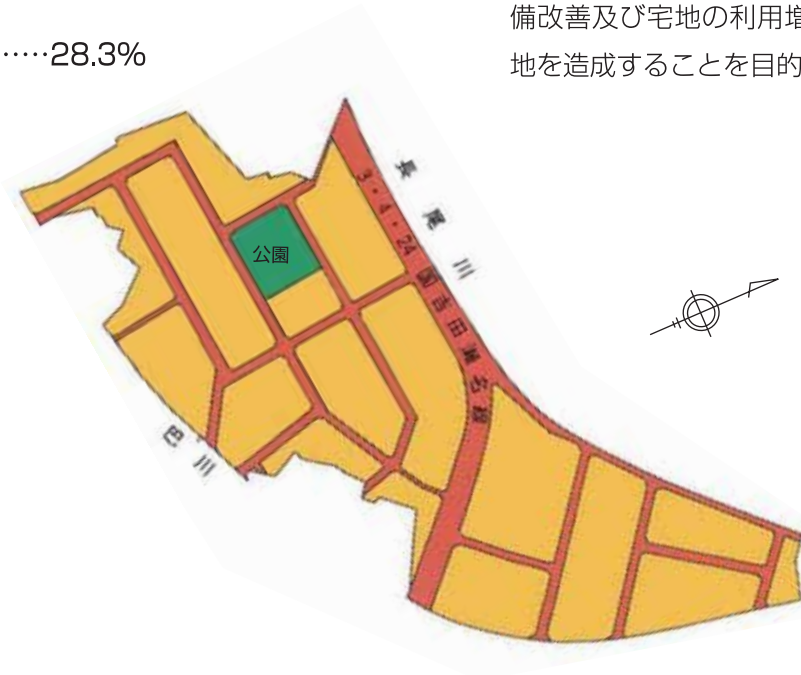
施 行 年 度 ……昭和51年度～昭和55年度

施 行 面 積 ……7.0ha

総 事 業 費 ……366,000千円

合算減歩率 ……28.3%

本地区は、JR静岡駅から北東約4.5kmの地点にあり、北は長尾川、南は巴川の間に挟まれた地区で、周辺は近年急速に無計画な市街化の傾向が見られたため、都市計画道路国吉田瀬名線を初めとし道路、公園、その他公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、健全な市街地を造成することを目的に施行されました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-38 下川原光陽土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……下川原光陽土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和51年度～昭和55年度

施 行 面 積 ……4.2ha

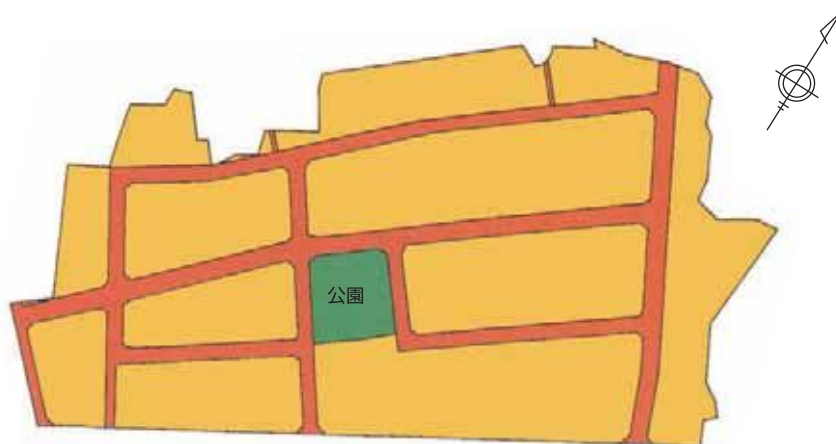
総 事 業 費 ……229,474千円

合 算 減 歩 率 ……26.4%

本地区は、駿河大橋の西端より南方1kmの地点にあり、県道150号より東側の下川原、東新田の一部と鎌田の飛地からなっています。

静岡市郊外に急速な市街化の傾向が見られたため、昭和48年に市街化区域に指定され、居住地域及び準工業地域となりました。

このため、道路、公園、その他公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、健全な市街地を造成することを目的とし、土地区画整理事業が施行されました。





(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-39 上原土地区画整理事業《組合》

施行者……上原土地区画整理組合

施行年度……昭和52年度～昭和58年度

施行面積……20.7ha

総事業費……899,100千円

合算減歩率……25.3%

本地区は、蒲原東部に位置し、国道1号バイパス線の測道に隣接した平坦な水田地帯でした。

比較的利便性に恵まれた地域であるにも関わらず、公共事業等が施行されていないため、道路整備が遅れ、排水路も未整備の状態でした。

そのため、住宅地の開発を主として、地区内の公共施設を整備し、健全なる住宅地を造成することを目的に施行されました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-40 高宮土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……高宮土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和52年度～平成2年度

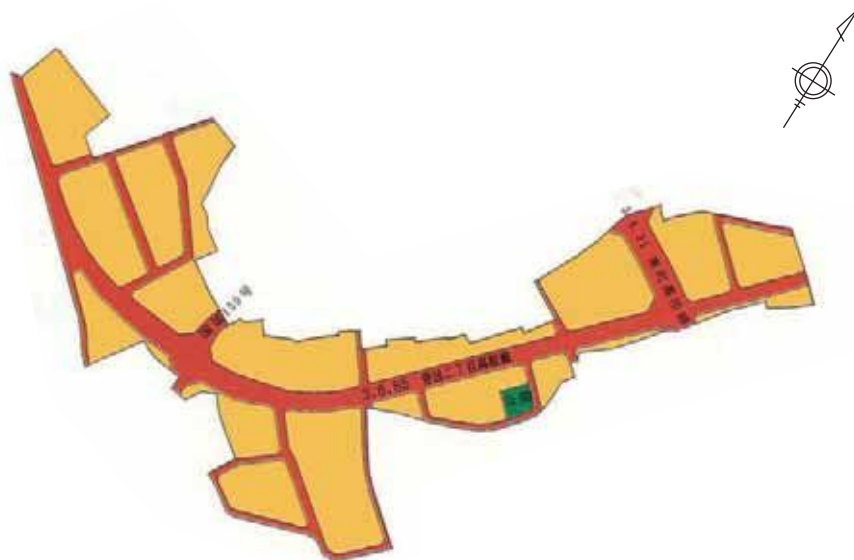
施 行 面 積 ……4.6ha

総 事 業 費 ……680,930千円

合算減歩率 ……23.6%

本地区は、JR静岡駅から南東約4kmに位置し、高松土地区画整理事業区域に接続した位置にあり、地区中央を河川が蛇行しておりました。

この河川改修に合わせ、道路、上下水道等公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、健全な市街地を造成することを目的とし施行されたものです。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-41 牧ヶ谷土地区画整理事業《組合》

- 施 行 者 ……牧ヶ谷土地区画整理組合
- 施 行 年 度 ……昭和54年度～平成4年度
- 施 行 面 積 ……40.6ha
- 総 事 業 費 ……2,910,165千円
- 合算減歩率 ……21.5%

本地区は、JR静岡駅より北西約3.5kmに位置し、一級河川安倍川及び藁科川の合流部の西側にあたります。

地区中央には、国道1号バイパス、東西には、都市計画道路手越牧ヶ谷線があり、周辺の主要道路としての役割をはたしています。

教育施設として、地区東側に静岡西高等学校、西側の準工業地域には静岡県静岡工業技術研究所があり、この他公園、歩行者道、緑地等を一体として配置し、公共施設及び用途地域指定に基づく土地利用の整備改善を図り、健全で住みよい環境作りが行われました。







(施行後)



(平成28年現在)

## 4-42 向敷地土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……向敷地土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和54年度～昭和58年度

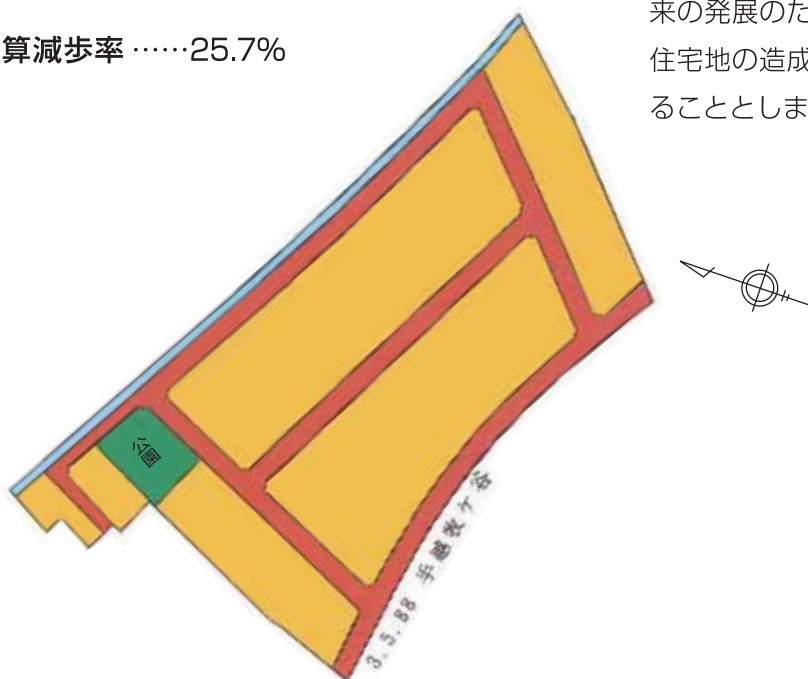
施 行 面 積 ……1.7ha

総 事 業 費 ……144,693千円

合 算 減 歩 率 ……25.7%

本地区は、JR静岡駅より西へ3kmにあって、安倍川に隣接し西側は山を背にした農村地帯でありました。

昭和30年代に入り無計画な都市化が急速に進んでおり、このような状況に対応し、地区の将来の発展のために、公共施設の整備及び健全な住宅地の造成を図り土地区画整理事業を施行することとしました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-43 北矢部土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……北矢部土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和54年度～昭和59年度

施 行 面 積 ……6.6ha

総 事 業 費 ……749,701千円

合 算 減 歩 率 ……29.8%

公 園 面 積 ……1,919㎡

本地区は、JR清水駅より南西約3.5kmに位置し、西側は有度山風致地区、東側は都市計画道路村松堀込線（幅員20m）、南側は市立船越小学校、北側は船越土地区画整理事業に囲まれた農地でした。

昭和45年に第1種住居地域に指定され、計画中であった船越堤公園（約9.4ha）の整備に伴い本地区を含んだ一帯が近い将来市街化が予想されたため、これを機に宅地利用の増進を図る目的で、区画整理事業を施行しました。

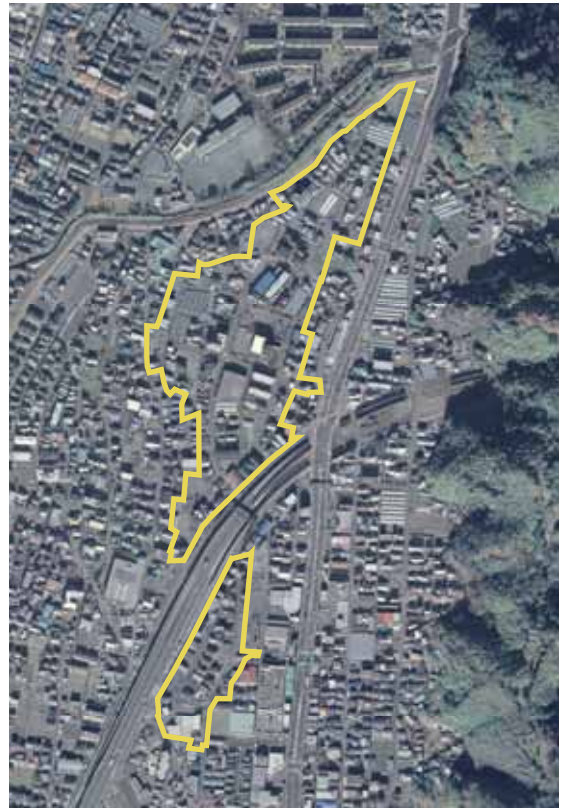
当地区は、静岡県第1号の「地区計画制度」を導入し、良好な住宅環境を維持増進させるためのさまざまな取り決めを結んでいます。

また、児童公園を雨量調整池に位置づけをし、下流域の水害の軽減を行って、住環境の保全と水害のない健康的な街づくりを行ってきました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-44 昭府町土地区画整理事業《組合》



施 行 者 ……昭府町土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和55年度～平成2年度

施 行 面 積 ……10.8ha

総 事 業 費 ……866,177千円

合 算 減 歩 率 ……25.4%

本地区は、昭和42年「静清バイパス」が昭府町を縦断し、町内が分断されることとなり、区画整理により土地利用を図ることが効果的であることから本事業が計画され、着工の運びとなったものです。

地区内には、北部公民館(現北部生涯学習センター)と北部保健センターが誘致され、公共施設の整備及び、健全な住宅地の形成が図られました。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-45 川合西土地区画整理事業《組合》

施行者 ……川合西土地区画整理組合

施行年度 ……昭和56年度～昭和61年度

施行面積 ……4.0ha

総事業費 ……279,694千円

合算減歩率 ……27.5%

本地区は、JR静岡駅より北東へ4.5kmに位置し、巴川・長尾川に挟まれた農村地帯でありました。

周辺の区画整理事業が完了し市街化の波が進む中で、無秩序な宅地化が予想されたため、それに対応した地区の発展のために土地区画整理事業を施行し、公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図りました。



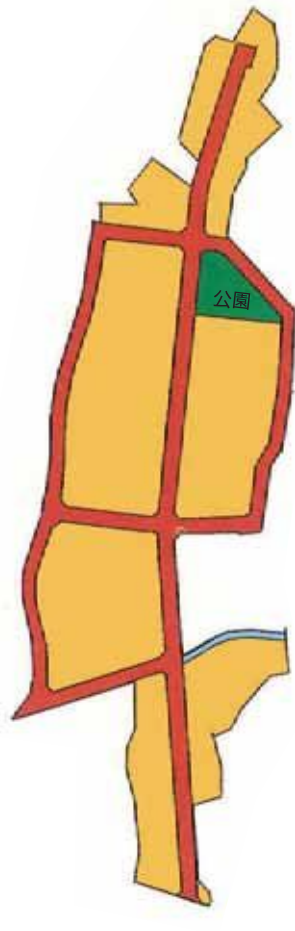


(施行後)



(平成28年現在)

## 4-46 麻機北土地区画整理事業《組合》



施 行 者 ……麻機北土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和56年度～昭和60年度

施 行 面 積 ……1.9ha

総 事 業 費 ……172,071千円

合算減歩率 ……30.3%

本地区は、JR静岡駅から北へ約7.5kmに位置し、畑を中心とした農村地帯でありましたが、急速に郊外に市街化の波が押し寄せ、無秩序な開発が行なわれている中で、それに対応した地区の将来の発展のために区画整理を実施し、公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図りました。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-47 興津第一土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……興津第一土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和56年度～昭和62年度

施 行 面 積 ……12.1ha

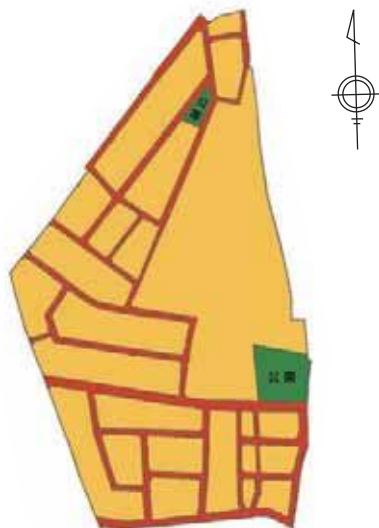
総 事 業 費 ……961,222千円

合算減歩率 ……28.8%

公 園 面 積 ……3,887㎡

本地区は、JR興津駅より北約2kmに位置し、北側に東海道新幹線、東側に興津川、西側に国道52号線が接する地区で、施行前は水道局用地を除き、大半がみかん畑でした。

地区周辺は急速に市街化の傾向がみられ、昭和53年4月に市街化区域に編入されたのを機会に、道路、公園等の公共施設の整備改善を行い、宅地利用の増進と健全な市街地の造成を図ることを目的に区画整理事業を施行しました。





(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-48 柵形向高台土地区画整理事業《組合》

施行者……柵形向高台土地区画整理組合

施行年度……昭和56年度～昭和59年度

施行面積……3.3ha

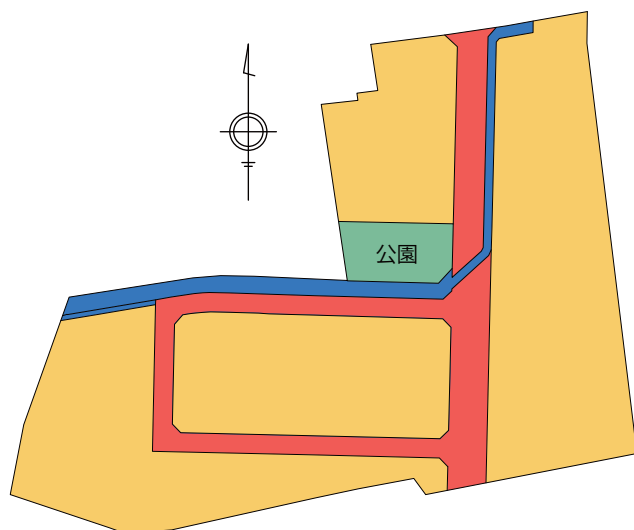
総事業費……不明

合算減歩率……不明

本地区は、蒲原東部に位置し、南側並びに東側は工場に囲まれた平坦な水田地帯でした。

公共事業等が施行されていないため、道路整備が遅れ、排水路も未整備であり、地区内は、農地としての土地利用が大半を占めていました。

そのため、工業地としてふさわしい公共施設を整備し、既存市街地の工場の収容をはじめ、新規工業施設の立地等により良好な土地利用を図ることを目的に施行されました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-49 吉川東土地区画整理事業《組合》

施行者……吉川東土地区画整理組合

施行年度……昭和57年度～59年度

施行面積……2.6ha

総事業費……220,631千円

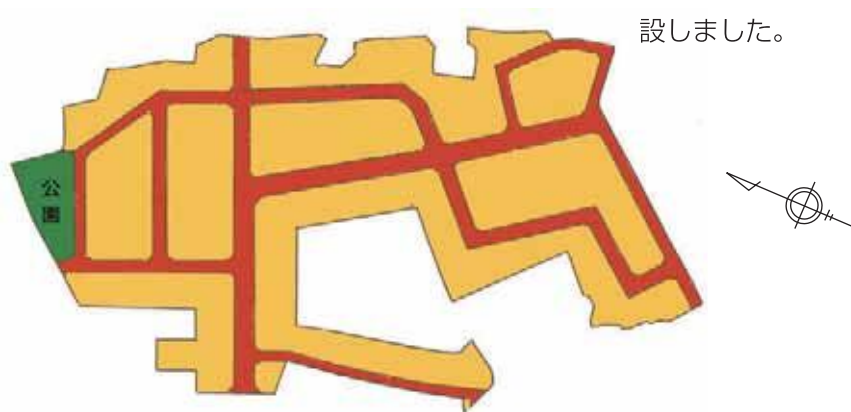
合算減歩率……32.0%

公園面積……800㎡

本地区は、JR清水駅より南西約2.8km、静鉄狐ヶ崎駅より北東約200mに位置し、北側が東海道新幹線に隣接している地区で、大半が農地でした。

住居地域に指定され、交通の至便も良いことから、急速に宅地化が進むものと予想されたため、健全で快適な住宅地の造成を図ることを目的として区画整理事業を施行しました。

市道上原能島線を経て国道1号線への接続道路として、幅員8mの区画道路を築造し、地区北側には、雨水調整地を兼ねた公園を1ヶ所新設しました。







(施行後)



(平成28年現在)

## 4-50 大谷井庄土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……大谷井庄土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和57年度～昭和61年度

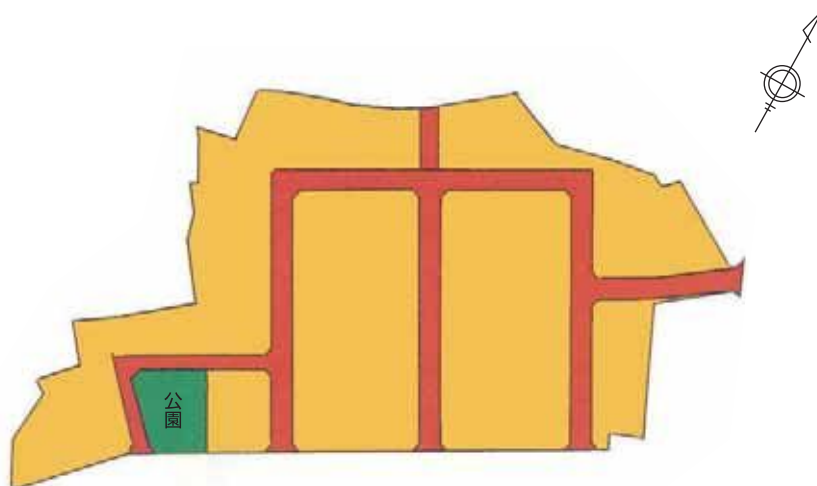
施 行 面 積 ……1.6ha

総 事 業 費 ……202,513千円

合 算 減 歩 率 ……28.8%

本地区は、JR静岡駅より南東約4kmに位置し、有度山麓にあって周辺を住宅団地に囲まれた丘陵地でありました。

区画整理事業により良質な住宅地を形成するため着手されましたが、地区全体に勾配があり、宅地造成に困難を要したものの、良好な地区として整備されました。



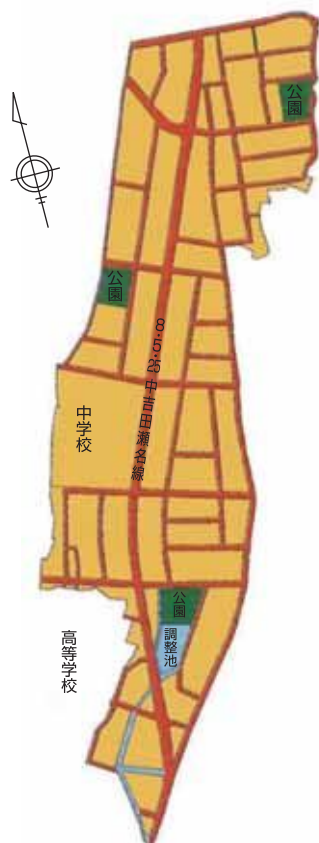


(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-51 瀬名土地区画整理事業《組合》



施 行 者 ……瀬名土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和57年度～平成16年度

施 行 面 積 ……27.7ha

総 事 業 費 ……2,837,683千円

合 算 減 歩 率 ……24.5%

本地区は、JR静岡駅より北東約7kmに位置し、東側は県道平山草薙停車場線、西側は長尾川に接した平坦な田園地帯でありましたが、近年急速な都市化を示している地域で無秩序な開発により、地域住民の生活環境が急激に悪化される状況でありました。

このため、公共施設の整備改善を図り、健全で住みよい環境作りを行い、将来の都市生活に対応できる新市街地開発を目指し、整備されました。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-52 手越原土地区画整理事業《組合》

施行者……手越原土地区画整理組合

施行年度……昭和58年度～昭和60年度

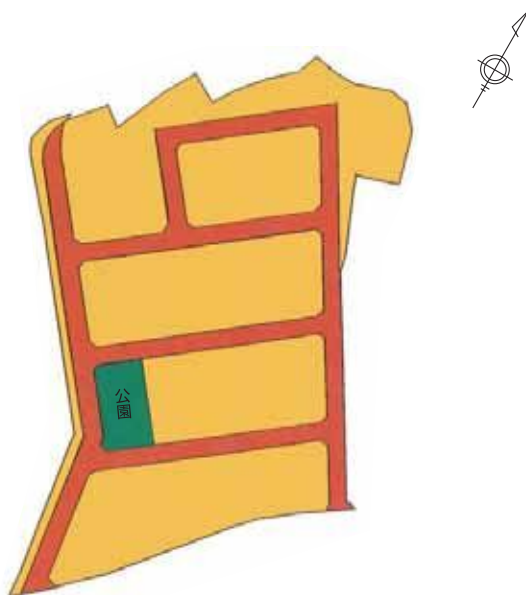
施行面積……1.6ha

総事業費……109,186千円

合算減歩率……30.7%

本地区は、市街地の西方にある安倍川の駿河大橋西詰より、南西約900m、JR安倍川駅より、北方に約800mの地点にあり、地区内は1～2mの細道で農耕用に利用されている程度でありました。

長田地区の市街化が進むなか、この地区も住宅地として発展するものと予想され、公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を目的として行われました。





(施行後)



(平成28年現在)

## 4-53 北矢部西土地区画整理事業《組合》

施行者……北矢部西土地区画整理組合

施行年度……昭和58年度～昭和60年度

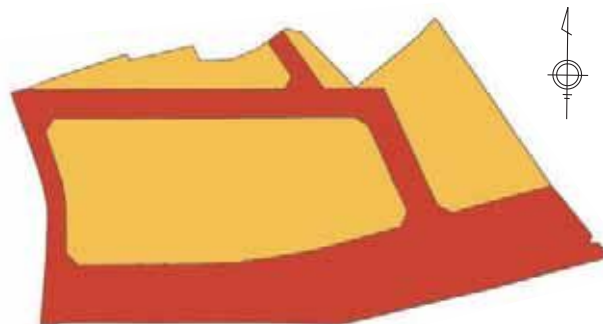
施行面積……0.5ha

総事業費……119,470千円

合算減歩率……44.4%

本地区は、JR清水駅より南西約3.5kmに位置し、東側は北矢部土地区画整理事業、西側及び南側は有度山風致地区に接し、北側は船越堤に連なる山林でした。

郊外の有度山麓周辺は急速に市街化が進み、北矢部土地区画整理事業と西隣の船越堤公園の整備計画に伴い、本地区も含めた周辺一体の市街化が想定されていました。この公園整備計画を機に、健全な住宅地の造成と土地の利用増進を図ると共に、船越堤公園の進入路を建設することを目的に区画整理事業を施行しました。





(施行後)



(平成28年現在)

**4-54 中島土地区画整理事業《組合》**



施 行 者 ……中島土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和59年度～平成5年度

施 行 面 積 ……8.0ha

総 事 業 費 ……526,021千円

合算減歩率 ……19.5%

本地区は、JR静岡駅から南に約4kmの位置にあり、安倍川左岸河口に近い平坦部にあつて農耕中心の地域でありました。

また、降雨になると排水の溜まり場となる浸水地帯であつたので、隣接地に下水処理場が建設されることを契機に公共施設の整備と土地の有効利用を図るため区画整理を行うこととしたものです。なお、事業に合わせ区域内に中島中学校が新設されました。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-55 高松南土地区画整理事業《組合》

施行者……高松南土地区画整理組合

施行年度……昭和59年度～平成6年度

施行面積……7.4ha

総事業費……1,031,045千円

合算減歩率……17.9%

本地区は、南側を海岸幹線が走り、北側は国道150号に挟まれた、大谷川放水路河口に近い位置にあり、区域内の都市計画道路東町高松線が海岸幹線に結ぶ極めて交通の重要な地域であり、道路・公園等の公共施設を整備し、併せて所々に散在する墓地を一箇所に集めました。





(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-56 押切南土地区画整理事業《組合》

施行者……押切南土地区画整理連合

施行年度……昭和59年度～平成6年度

施行面積……11.3ha

総事業費……2,067,396千円

合算減歩率……31.3%

公園面積……3,384㎡



本地区は、JR清水駅より北西約3kmに位置し、北側は東名高速道路、南側は主要地方道静岡清水線（通称北街道）、西側は市道竜南街道、東側は和田川に援している地区で、大半が農地でした。

本事業は、無秩序な宅地化が進行し、しかも慢性的な水害の傾向がある当地区を、都市計画道路日の出町押切線（幅員16m）をはじめ、道路、水路、公園等の生活基盤整備、さらに和田川の改修や遊水池の整備など治水対策も行い、土地の有効的利用を図って、健全な市街地の造成を目的として区画整理事業を施行しました。



(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-57 敷地下島土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……敷地下島土地区画整理組合

施 行 年 度 ……昭和60年度～平成15年度

施 行 面 積 ……9.2ha

総 事 業 費 ……1,641,755千円

合 算 減 歩 率 ……23.7%



本地区は、JR静岡駅より南東約4.5kmに位置し、国道150号、市道浜街道線と海岸に挟まれ、大半が畑で標高4～9mのゆるやかな南斜面で低地帯でありました。そのため、この地区を公共残土で埋め立て、健全で快適な居住性をもつ郊外住宅地となるよう区画整理事業により整備しました。





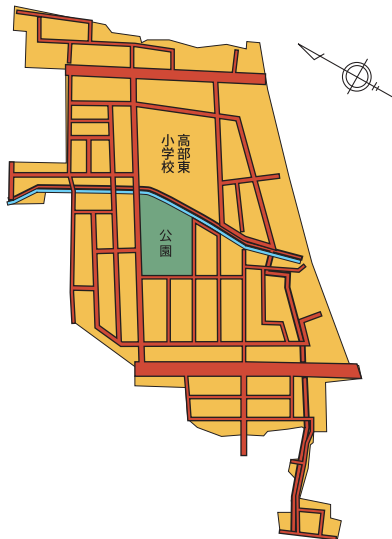
(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-58 押切北土地区画整理事業《組合》

- 施 行 者 ……押切北土地区画整理組合  
 施 行 年 度 ……昭和61年度～平成13年度  
 施 行 面 積 ……27.0ha  
 総 事 業 費 ……6,986,445千円  
 合 算 減 歩 率 ……29.8%  
 公 園 面 積 ……11,498㎡



本地区は、JR清水駅より北西約3.5kmに位置し、南側は東名高速道路、西側に市道竜南街道、東側は都市計画道路大和町梅ヶ谷線が縦断し、地区のほぼ中央に小学校が開校し周辺は農地でした。

また、住居系の地域であるが、道路整備等の遅れから多くの農耕地が残っており、近年無秩序な小規模開発や個人住宅の建築等が既存の道路沿いに進み、住環境の悪化が進行している地区でありました。

このため、都市計画道路をはじめ区画街路、水路、公園等により、生活基盤の整備を行い、土地の有効利用を図り、健全な宅地として造成することを目的として区画整理事業を施行しました。



(施行後)



(平成28年現在)

## 4-59 上川原鎌田土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……上川原鎌田土地区画整理組合

施 行 年 度 ……平成元年度～平成9年度

施 行 面 積 ……7.9ha

総 事 業 費 ……1,465,703千円

合算減歩率 ……24.9%

本地区は、JR安倍川駅より北約0.5kmに位置し、農地としての土地利用が大半を占めておりましたが、安倍川駅の開設に伴い、無秩序な宅地開発が進められておりました。このまま放置すると健全な市街地の発展が妨げられることが予想されたため、区画整理事業を実施し、公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図ることを目的とし実施したものです。

なお、地区内には、図書館・児童館との複合施設「オーク長田」が新設されました。



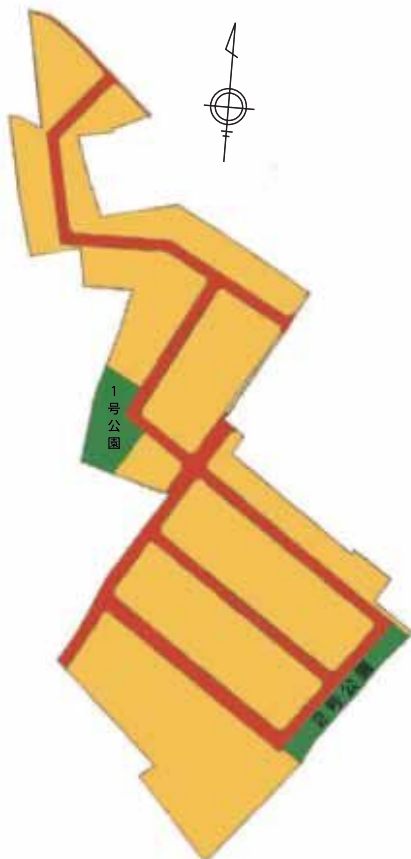


(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-60 三保羽衣脇土地区画整理事業《組合》



施 行 者 ……三保羽衣脇土地区画整理組合

施 行 年 度 ……平成5年度～平成9年度

施 行 面 積 ……3.9ha

総 事 業 費 ……422,862千円

合 算 減 歩 率 ……28.8%

公 園 面 積 ……2,105㎡

本地区は、三保半島のほぼ中央にあり三保久能海岸地区に隣接する区域で、JR清水駅より南東8.2kmに位置します。

土地利用は、地区の97%が農地で占められており、公共施設が未整備のため無秩序な市街化の恐れがある地区でした。

このため本事業を施行し、公共施設の整備改善および宅地の利用増進を図り、健全な宅地市街地を造成しました。



(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-61 下川原南土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……下川原南土地区画整理組合

施 行 年 度 ……平成5年度～平成17年度

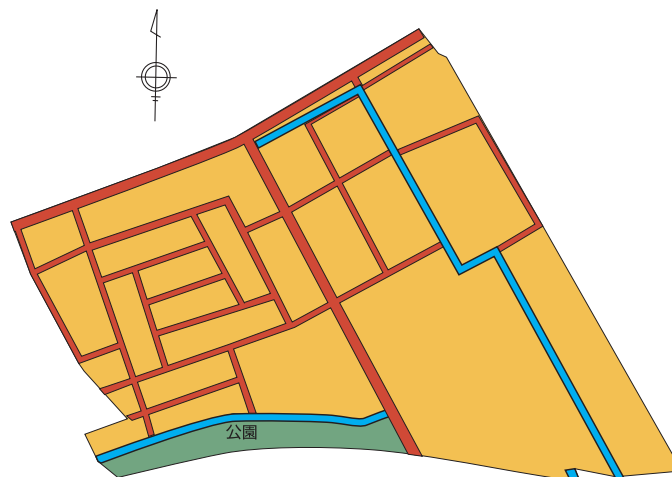
施 行 面 積 ……21.4ha

総 事 業 費 ……3,950,000千円

合 算 減 歩 率 ……24.2%

本地区は、JR安倍川駅より南東約2.2kmにあり南側は1級河川丸子川に接し、排水不良地区解消のため、汚水処理場・雨水ポンプの建設が計画されている地区であります。

このため、施設用地の確保をはじめ、道路・水路・公園等の公共施設の整備・改善を行い、公共の福祉に資するとともに、宅地の利用増進を図ることを目的として整備されました。





(施行後 出典:国土地理院ウェブサイト  
「地図空中写真閲覧サービス」データを加工して作成)



(平成28年現在)

## 4-62 向敷地第二土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……向敷地第二土地区画整理組合

施 行 年 度 ……平成10年度～平成16年度

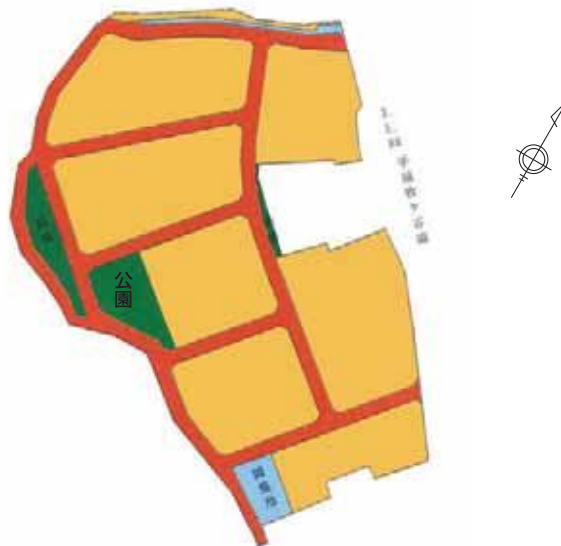
施 行 面 積 ……2.1ha

総 事 業 費 ……288,069千円

合算減歩率 ……31.2%

本地区は、JR静岡駅より西方3kmに位置し、東側は都市計画道路手越牧ヶ谷線、安倍川右岸に隣接しています。

近年都市計画道路が整備され、その道路に整合させて公共施設を整備し、土地利用の健全化を図り、良好な住宅地を計画的に造成するために区画整理を実施しました。





(令和4年現在)

## 4-63 清水三保羽衣土地区画整理事業《組合》

施 行 者 ……清水三保羽衣土地区画整理組合

施 行 年 度 ……平成16年度～令和2年度

施 行 面 積 ……20.8ha

総 事 業 費 ……5,003,489千円

合 算 減 歩 率 ……32.8%

本地区は、JR清水駅から折戸湾を隔てて南東約4km、三保半島のほぼ中心に位置し、名勝三保松原に隣接しています。

ハウス栽培を中心とした農耕地として栄えてきましたが、宅地開発による住宅やアパート等も多く、市街化は約4割に達していました。しかし道路が地区面積の約1.6%と極めて少なく、住環境の悪化が問題となっていました。

このため、公共施設の整備を行い有効な土地利用を促進し、健全な市街地形成を図りました。





(施行後)



(令和4年現在)

## 4-64 蒲原六番向道下土地区画整理事業《組合》

施 行 者 …… 蒲原六番向道下土地区画整理組合

施 行 年 度 …… 平成17年度～平成24年度

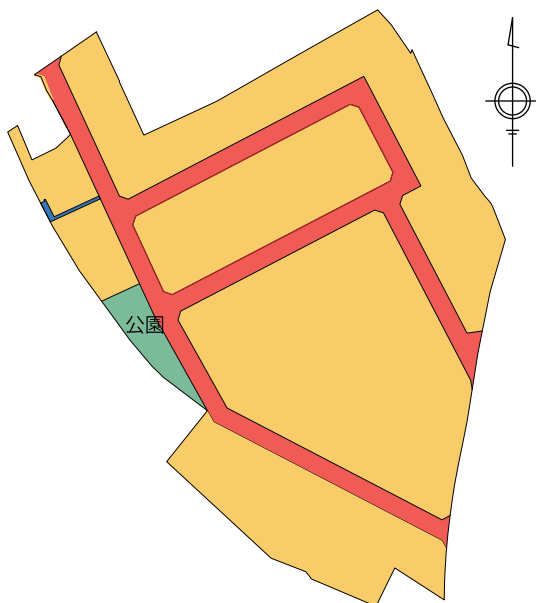
施 行 面 積 …… 1.8ha

総 事 業 費 …… 181,283千円

合算減歩率 …… 26.9%

本地区は、北側は市道六本松留出線、南側は国道1号バイパス線の側道に接した地区です。

中密度住宅地として市街化を図る区域に指定されていたことを踏まえ、未整備であった道路等の都市基盤整備を行い、多様な土地利用に対応し、かつ安全で快適な住宅地形成が図られました。





(施行後)



(令和4年現在)

## 4-65 清水追分土地区画整理事業《組合》

施 行 者 …… 清水追分土地区画整理組合

施 行 年 度 …… 平成18年度～平成21年度

施 行 面 積 …… 0.9ha

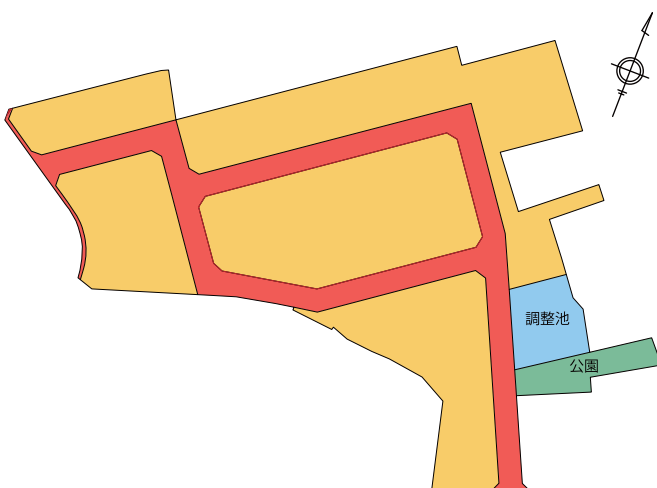
総 事 業 費 …… 213,558千円

合 算 減 歩 率 …… 38.3%

本地区は、JR草薙駅から北東約2.6km、市立清水第八中学校から南西約0.3kmに位置し、江戸時代の主要5街道の一つである東海道に一部接した地区です。

本地区は、昔からの街道筋であり、住宅地に隣接する農耕地として、水田としての土地利用がされていましたが、排水路が未整備のため、付近では大雨が降ると冠水箇所も見受けられるなど安全で健全な都市生活を営むための住環境に問題が発生している地区でもありました。

そのため、区画道路、公園、調整池等の公共施設を計画的に配置及び整備し、住宅地としての住環境の向上を図ると共に、有効的な土地利用を促進し、健全な市街地形成を図ることを目的に区画整理事業が施行されました。







(施行後)



(令和4年現在)

## 4-66 東原土地区画整理事業《組合》

施行者……東原土地区画整理組合

施行年度……平成18年度～平成25年度

施行面積……1.4ha

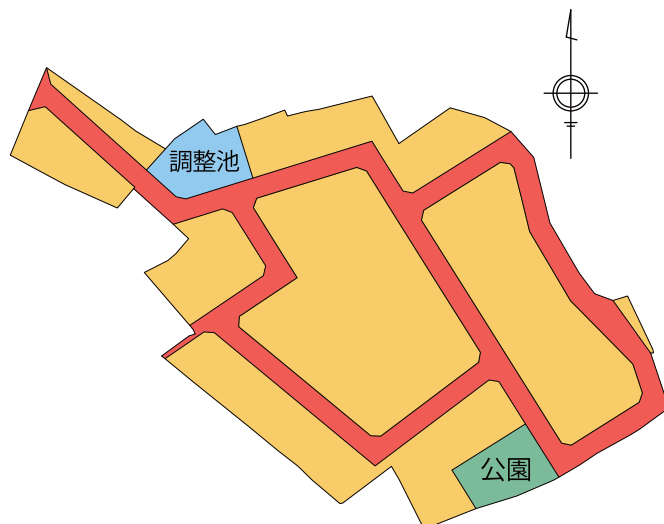
総事業費……450,633千円

合算減歩率……56.6%

本地区は、JR草薙駅より南約1.3km、市立東豊田中学校より東約0.5kmの有度山北麓に位置しており、第二種風致地区に指定された地区です。

周辺の道路付の土地は宅地化が進行していましたが、地区内のほとんどの土地は幅員2m未満の狭隘な農道のみで接していたため、個別の開発により宅地化することは困難であることから、農地管理や農地の荒廃に伴う住環境の悪化などが懸念されていました。

そのため、区画道路・公園・調整池等の公共施設を計画的に配置及び整備し、住宅地としての住環境の向上を図ると共に、有効的な土地利用を促進し、健全な市街地形成を図ることを目的とし、区画整理事業が施行されました。



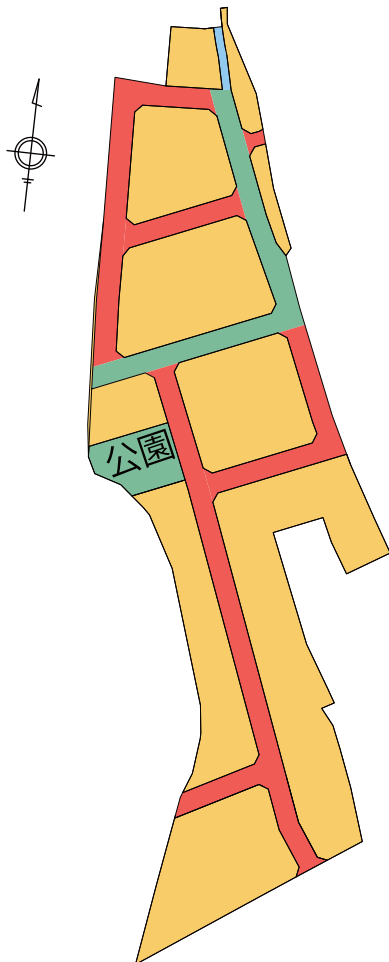


(施行後)



(令和4年現在)

## 4-67 蒲原六番向道上土地区画整理事業《組合》



施 行 者 …… 蒲原六番向道上土地区画整理組合

施 行 年 度 …… 平成22年度～平成24年度

施 行 面 積 …… 1.2ha

総 事 業 費 …… 200,226千円

合算減歩率 …… 53.1%

本地区は、JR新蒲原駅から約1kmに位置しており、南側は市道六本松留出線、西側は、蒲原中学校、北側は、東部保育園に接した地区です。

周辺の市街化が進むなか、地区内の公共施設整備を行い、良好な日常生活を営むことができるよう区画整理事業が施行されました。



(令和4年現在)

## 4-68 恩田原・片山土地区画整理事業《組合》

施 行 者 …… 恩田原・片山土地区画整理組合

施 行 年 度 …… 平成29年度～

施 行 面 積 …… 32.8ha

総 事 業 費 …… 8,850,000千円

合 算 減 歩 率 …… 26.5%



本地区は、JR東海道本線「東静岡駅」より南東へ約2kmの距離に位置し、北側を都市計画道路中野小鹿線、南側を東名高速道路、東側を都市計画道路宮前大谷線、西側を二級河川大谷川に隣接している、農地として土地利用されてきた地区です。

令和元年秋に開通した東名高速道路「日本平久能山スマートインターチェンジ」の交通ポテンシャルを活かした新たな産業拠点の整備を行います。

また、既存住宅地の環境に配慮し良好な住環境の形成を図ります。



(令和4年現在)

## 4-69 宮川・水上土地区画整理事業《組合》



施 行 者 …… 宮川・水上土地区画整理組合

施 行 年 度 …… 令和4年度～

施 行 面 積 …… 47.1ha

総 事 業 費 …… 12,883,000千円

合 算 減 歩 率 …… 32.5%

本地区は恩田原・片山地区（4-68）の南側に隣接する非都市的平坦地で、令和4年4月に市街化区域に編入されました。

本事業は、高い都市的土地利用の可能性を有しており、交流機能を高めるような産業集積を図ることにより本市の発展に寄与するとともに、既存の住宅環境に配慮し良好な移住環境の形成を図ります。

組合施行土地区画整理事業一覧表

地区名 (工区)	施行面積 (ha)	設立認可年月日	減歩率		公共用地率		施行年度	総事業費	財源内訳			換地処分年月日		
			公共%	保留%	合算%	施行前%			施行後%	補助金	市助成金		公管金	保留地処分金
1 堂林	6.9	S6.2.13	14.6	2.6	17.2	6.0	19.7	29,438		4,690		24,748		S9.9.4
2 船越	20.6	S6.11.12	9.7	6.8	16.5	6.9	16.0	34,835		16,000		18,835		S10.12.17
3 大橋通	0.5	S6.11.12	-6.9	1.3	-5.6	13.5	7.6	35,000				35,000		S25.9.8
4 宮加三	16.0	S6.12.28	14.5	8.4	22.9	2.1	16.3	127,427		92,000		35,427		S10.3.22
5 桜ヶ丘	3.1	S8.1.10	7.1	2.2	9.3	2.5	9.5	11,299		4,000		7,299		S28.4.22
6 桜橋	6.8	S8.10.9	9.6	4.4	14.0	2.2	11.6	9,000		1,000		8,000		S10.7.6
7 大正橋通	0.6	S12.4.17	10.6	1.4	12.0	2.2	12.5	2,000		1,000		1,000		S17.10.5
8 入江	8.0	S14.12.28	10.9	1.0	11.9	4.9	13.3	727,940		10,000		474,020	243,920	S25.8.29
9 不二見	42.1	S17.5.11	16.4	5.1	21.5	5.6	21.1	3,347千円	69千円	167千円		3,111千円		S28.2.10
10 柚木	8.0	S17.8.25	-	-	-	5.5	20.7	-	-	-		-	-	S20.11.27
11 長沼北	16.0	S36.1.7	15.7	5.9	21.6	5.9	20.6	56,287千円	3,630千円			51,392千円	1,265千円	S40.3.16
12 元追分	3.1	S39.4.11	18.9	5.1	24.0	3.6	21.8	14,555千円				14,538千円	17千円	S40.9.10
13 沓谷	24.4	S39.4.16	19.3	5.2	24.5	8.4	26.4	175,000千円	7,391千円	19,720千円		140,083千円	7,806千円	S44.11.11
14 船越	7.8	S40.12.11	19.3	9.2	28.5	6.4	24.5	90,620千円				90,294千円	326千円	S44.4.18
15 入江姥分池	2.8	S41.12.16	22.5	6.6	29.1	3.9	25.4	27,282千円				26,175千円	1,107千円	S44.4.18
16 広野	27.5	S41.5.19	19.9	6.7	26.6	6.7	25.3	313,000千円	10,977千円	27,063千円		273,460千円	1,500千円	S47.6.20
17 みずほ	39.8	S42.7.6	16.7	5.1	21.8	8.7	24.0	475,000千円	40,795千円	44,888千円		386,345千円	2,972千円	S48.11.16

地区名 (工区)	施行面積 (ha)	設立認可年月日	減 歩 率			公共用地率		施行年度	総事業費	財 源 内 訳				換地処分公告日	
			公共%	保留%	合算%	施行前%	施行後%			補助金	市助成金	公管金	保留地処分金		その他
18 山崎新田	18.1	S43.4.13	16.0	6.3	22.3	7.9	22.6	S43~S48	192,000 千円		5,823 千円		183,772 千円	2,405 千円	S48.11.9
19 長沼西	3.2	S43.8.5	12.5	12.0	24.5	6.4	18.7	S43~S46	63,500 千円		3,088 千円		59,300 千円	1,112 千円	S47.2.1
20 下川原	51.6	S44.8.28	16.8	4.7	21.5	11.3	26.3	S44~S51	944,000 千円		149,325 千円	58,306 千円	729,469 千円	6,900 千円	S52.3.15
21 大坪	12.1	S45.3.2	26.5	0.4	26.9	2.4	28.2	S44~S48	139,071 千円		6,000 千円	117,995 千円	14,556 千円	520 千円	S48.10.12
22 池田	41.9	S45.12.2	25.8	0.8	26.6	10.1	33.3	S45~S53	834,000 千円	290,000 千円	71,549 千円	319,000 千円	150,000 千円	3,451 千円	S54.2.27
23 広野北	6.0	S46.4.15	17.8	5.9	23.7	9.7	25.7	S46~S49	147,000 千円		25,720 千円	4,390 千円	116,780 千円	110 千円	S49.11.15
24 古庄	8.8	S46.7.7	17.1	6.1	23.2	13.8	28.6	S46~S52	244,316 千円		23,959 千円	14,200 千円	205,995 千円	162 千円	S52.4.8
25 南安倍	7.4	S46.12.1	18.0	7.1	25.1	8.9	25.3	S46~S55	297,000 千円		8,000 千円		283,000 千円	6,000 千円	S55.10.27
26 下川原東	50.0	S47.7.27	15.4	6.8	22.2	9.3	23.3	S47~S55	1,873,143 千円		165,731 千円	200,602 千円	1,438,970 千円	67,840 千円	S55.10.7
27 高松	98.6	S47.12.7	15.1	3.9	19.0	13.9	27.0	S47~S55	3,151,260 千円	1,209,000 千円	289,905 千円		1,644,817 千円	7,538 千円	S55.4.11
28 八坂町	16.7	S48.4.3	17.8	7.2	25.0	8.7	24.9	S48~S53	603,923 千円	(36,000千円 →無利子貸付金)		40,000 千円	520,561 千円	43,362 千円	S54.1.9
29 上川原	5.1	S48.5.1	10.2	7.5	17.7	10.0	19.1	S48~S51	170,000 千円		9,260 千円		158,380 千円	2,360 千円	S51.11.26
30 寺田鎌田	16.0	S48.10.26	20.7	6.8	27.5	7.3	26.4	S48~H元	643,776 千円		119,700 千円	27,369 千円	489,338 千円	7,369 千円	H2.3.27
31 東新田	45.0	S49.1.18	18.0	3.8	21.8	9.0	25.4	S48~S58	1,534,483 千円	720,000 千円	35,120 千円	42,000 千円	734,526 千円	2,837 千円	S58.5.13
32 天王・石川	7.2	S49.1.17	21.8	7.2	29.0	2.7	23.9	S48~S57	475,110 千円			131,183 千円	339,298 千円	4,629 千円	S57.9.21
33 下川原北	1.1	S49.8.13	15.9	10.5	26.4	10.8	25.0	S49~S51	42,000 千円				42,000 千円		S52.2.8
34 戸斗前	4.8	S49.9.30	20.8	7.7	28.5	6.6	26.0	S49~S54	230,831 千円		32,032 千円		198,020 千円	779 千円	S55.3.28
35 広野東	8.5	S51.5.6	19.2	9.3	28.5	5.5	23.5	S51~S57	565,565 千円	58,200 千円	34,229 千円	24,950 千円	439,591 千円	8,595 千円	S57.10.19

地区名 (工区)	施行面積 (ha)	設立認可年月日	減歩率			公共用地率		施行年度	総事業費	財源内訳				換地処分公告日		
			公共%	保留%	合算%	施行前%	施行後%			補助金	市助成金	公管金	保留地処分金		その他	
36	川台	4.7	S51.5.6	19.0	7.1	26.1	4.2	22.4	S51~S54	182,147 千円		16,151 千円		165,794 千円	202 千円	S54.9.25
37	古庄北	7.0	S51.7.5	23.9	4.4	28.3	3.7	26.8	S51~S55	366,000 千円	49,500 千円	27,175 千円	87,524 千円	199,362 千円	2,439 千円	S56.3.31
38	下川原光陽	4.2	S51.11.16	16.1	10.3	26.4	6.4	21.5	S51~S55	229,474 千円		12,295 千円		216,749 千円	430 千円	S56.3.31
39	上原	20.7	S53.1.23	16.8	8.5	25.3	11.9	26.7	S52~S58	899,100 千円	320,000 千円	30,857 千円		537,422 千円	10,821 千円	S58.4.19
40	高宮	4.6	S52.9.22	11.5	12.1	23.6	21.3	30.4	S52~H2	680,930 千円		180,087 千円	80,830 千円	375,327 千円	44,686 千円	H2.5.22
41	牧ヶ谷	40.6	S54.7.23	17.8	3.7	21.5	10.2	26.2	S54~H4	2,910,165 千円	1,446,000 千円	240,927 千円		1,179,648 千円	43,590 千円	H4.7.31
42	向敷地	1.7	S54.7.23	15.7	10.0	25.7	16.0	29.2	S54~S58	144,693 千円		5,769 千円		138,924 千円		S58.11.11
43	北矢部	6.6	S54.12.18	21.9	7.9	29.8	5.3	26.0	S54~S59	749,701 千円		38,786 千円	146,521 千円	524,673 千円	39,721 千円	S60.3.1
44	昭府町	10.8	S55.12.12	18.3	7.1	25.4	6.3	23.4	S55~H2	866,177 千円		52,910 千円		806,707 千円	6,560 千円	H2.7.31
45	川合西	4.0	S56.5.15	23.2	4.3	27.5	5.4	27.4	S56~S61	279,694 千円		59,013 千円	56,881 千円	163,222 千円	578 千円	S62.2.27
46	麻機北	1.9	S56.5.22	21.0	9.3	30.3	5.0	25.0	S56~S60	172,071 千円		5,472 千円		158,649 千円	7,950 千円	S60.10.22
47	興津第一	12.1	S57.2.8	18.1	10.7	28.8	32.2	44.4	S56~S62	961,222 千円		127,800 千円	21,000 千円	792,529 千円	19,893 千円	S62.10.6
48	柳形向高台	3.3	S57.3.16	-	-	-	-	-	S56~S59	-		-	-	-	-	S59.8.10
49	吉川東	2.6	S57.10.18	25.4	6.6	32.0	1.7	26.6	S57~S59	220,631 千円				219,923 千円	708 千円	S59.11.13
50	大谷井庄	1.6	S57.8.23	16.8	12.0	28.8	4.0	20.0	S57~S61	202,513 千円				202,477 千円	36 千円	S62.1.13
51	瀬名	27.7	S57.8.25	18.0	6.5	24.5	11.4	27.3	S57~H16	2,837,683 千円	763,000 千円	185,677 千円		1,850,283 千円	38,723 千円	H17.1.7
52	手越原	1.6	S58.10.31	24.6	6.1	30.7	8.0	30.6	S58~S60	109,186 千円				103,649 千円	5,537 千円	S60.11.12
53	北矢部西	0.5	S58.11.23	34.6	9.8	44.4	13.6	43.5	S58~S60	119,470 千円			60,000 千円	58,540 千円	930 千円	S61.3.28

地区名 (工区)	施行面積 (ha)	設立認可年月日	減歩率			公共用地率		施行年度	総事業費	財源内訳				換地処分告示日	
			公共%	保留%	合算%	施行前%	施行後%			補助金	市助成金	公管金	保留地処分金		その他
54 中島	8.0	S59.7.30	15.4	4.1	19.5	6.8	21.2	S59~H5	526,021 千円	120,000 千円	13,529 千円		337,009 千円	55,483 千円	H6.2.25
55 高松南	7.4	S59.11.21	10.8	7.1	17.9	23.1	31.4	S59~H6	1,031,045 千円	425,000 千円	19,050 千円		583,636 千円	3,359 千円	H7.1.27
56 押切南	11.3	S60.1.12	24.2	7.1	31.3	4.7	27.7	S59~H6	2,067,396 千円	473,110 千円	674,270 千円		850,336 千円	69,680 千円	H6.8.26
57 敷地下島	9.2	S60.4.16	16.1	7.6	23.7	13.0	27.0	S60~H15	1,641,755 千円	477,000 千円	124,503 千円	14,448 千円	1,016,735 千円	9,069 千円	H16.1.16
58 押切北	27.0	S62.2.13	24.8	5.0	29.8	8.1	30.9	S61~H13	6,986,445 千円	3,248,175 千円	1,934,305 千円		1,705,869 千円	98,096 千円	H13.10.5
59 上川原鎌田	7.9	H1.10.2	21.7	3.2	24.9	11.3	30.5	H元~H9	1,465,703 千円	1,024,000 千円	54,605 千円		320,580 千円	66,518 千円	H9.7.4
60 三保羽衣脇	3.9	H5.4.5	21.8	7.0	28.8	0.9	22.5	H5~H9	422,862 千円		109,121 千円		313,685 千円	56 千円	H10.1.26
61 下川原南	21.4	H6.1.6	14.5	9.7	24.2	12.1	24.8	H5~H17	3,950,000 千円	439,000 千円	377,823 千円	97,520 千円	2,874,417 千円	161,240 千円	H17.8.26
62 向敷地第二	2.1	H10.7.24	23.6	7.6	31.2	11.2	32.1	H10~H16	288,069 千円		76,052 千円		212,017 千円		H16.11.11
63 清水三保羽衣	20.8	H16.10.1	25.2	7.6	32.8	1.6	26.4	H16~R2	5,003,489 千円	3,979,470 千円	139,178 千円		848,411 千円	36,430 千円	R2.5.29
64 蒲原六番 向道下	1.8	H18.3.24	13.5	13.4	26.9	6.5	19.1	H17~H24	181,283 千円		37,250 千円		140,295 千円	3,738 千円	H25.2.1
65 清水追分	0.9	H19.3.16	26.0	12.3	38.3	3.1	28.3	H18~H21	213,558 千円		45,809 千円		167,747 千円	2 千円	H21.4.10
66 東原	1.4	H19.3.16	29.2	27.4	56.6	0.8	29.8	H18~H25	450,633 千円		88,360 千円		362,179 千円	94 千円	H25.7.12
67 蒲原六番 向道上	1.2	H22.4.21	29.2	23.9	53.1	0.0	29.2	H22~H24	200,226 千円		31,502 千円		168,713 千円	11 千円	H24.4.27
68 恩田原・片山	32.8	H29.12.8	6.2	20.3	26.5	20.9	25.7	H29~	8,850,000 千円	1,788,000 千円	2,463,000 千円		4,590,000 千円	9,000 千円	—
69 宮川・水上	47.1	R4.4.21	7.4	25.1	32.5	22.3	28.0	R4~	12,883,000 千円	1,089,000 千円	3,975,000 千円	108,000 千円	7,710,000 千円	1,000 千円	—
合計	996.5								71,399,388 千円	17,918,455 千円	12,188,708 千円	1,744,557 千円	38,629,882 千円	917,786 千円	—



# 5 土地区画整理事業の紹介

個人施行  
共同施行

## 5-1 静岡市安倍口土地区画整理個人施行



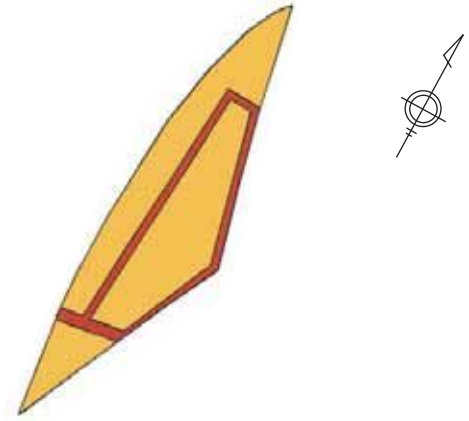
(平成28年現在)

施行年度 ……昭和41年度～昭和42年度

施行面積 ……0.9ha

総事業費 ……不明

合算減歩率 ……29.6%



本地区は、住宅地として急激に変化しつつあり、このままでは無秩序な市街地になりそうな状況であったため、土地区画整理により健全な住宅地の形成を目的とし施行されたものです。

## 5-2 静岡市長沼東原土地区画整理事業(共同施行)



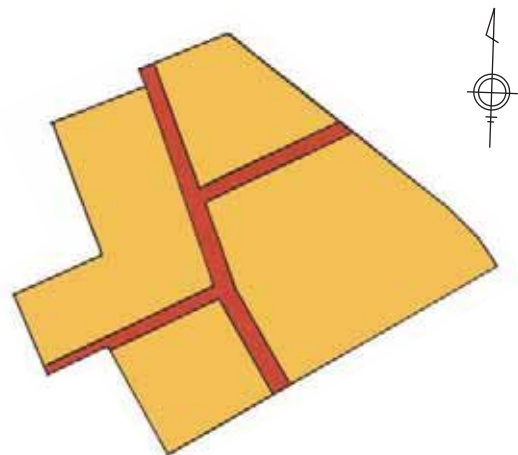
(平成28年現在)

施行年度 ……昭和42年度～昭和43年度

施行面積 ……1.4ha

総事業費 ……不明

合算減歩率 ……不明



本地区は、JR静岡駅の北東約4kmにあり、平坦地で国道1号に近く、中心市街地その他への連絡が至極便利で将来の発展が期待されたため、土地区画整理により新たな市街地を形成することを目的とし施行されました。

### 5-3 静岡市川合土地区画整理共同施行



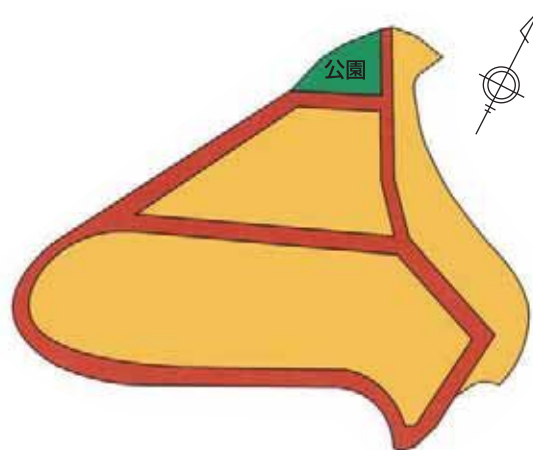
(平成28年現在)

施行年度……昭和44年度～昭和46年度

施行面積……0.9ha

総事業費……不明

合算減歩率……8.2%



本地区は、JR静岡駅の北約4.5kmに位置し、周辺が開発行為により良好な住宅地を形成してきたところから、土地区画整理により公共施設を整備し、新たな市街地を形成する目的で施行されたものです。なお、換地処分後は南沼上に編入されました。

### 5-4 静岡市高松仲屋土地区画整理共同施行



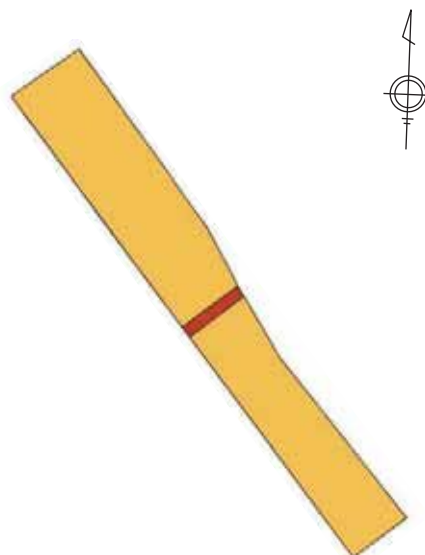
(平成28年現在)

施行年度……昭和45年度～昭和50年度

施行面積……2.5ha

総事業費……不明

合算減歩率……不明



本地区は、静岡駅南口より約3km南に位置しています。

都市下水路の付替整備を行い、宅地の利用増進を図ることを目的とし施行されました。

## 5-5 静岡市小鹿土地区画整理共同施行



(平成28年現在)

施行年度 ……昭和54年度～昭和55年度

施行面積 ……0.4ha

総事業費 ……不明

合算減歩率 ……不明



本地区は、JR静岡駅より東へ約5km東名高速道路側道に面した傾斜地でありました。

良好な住宅用地を形成する目的で事業実施されたものです。

## 5-6 静岡市上川原土地区画整理共同施行



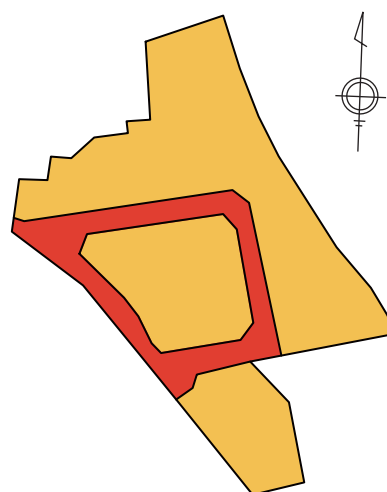
(平成28年現在)

施行年度 ……昭和54年度～昭和55年度

施行面積 ……0.4ha

総事業費 ……不明

合算減歩率 ……30.6%



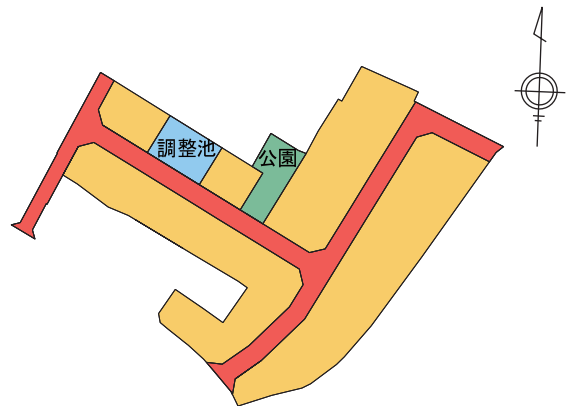
本地区は、JR静岡駅より南西約4kmに位置しております。

周辺地区のみずほ、下川原、上川原等の区画整理が進み、市街化の著しい地区であったため、道水路等の公共施設の改善及び宅地の利用増進を図り健全な市街化を造成することを目的とし施行されました。

## 5-7 静岡市東源台土地区画整理事業（個人施行）



（令和4年現在）



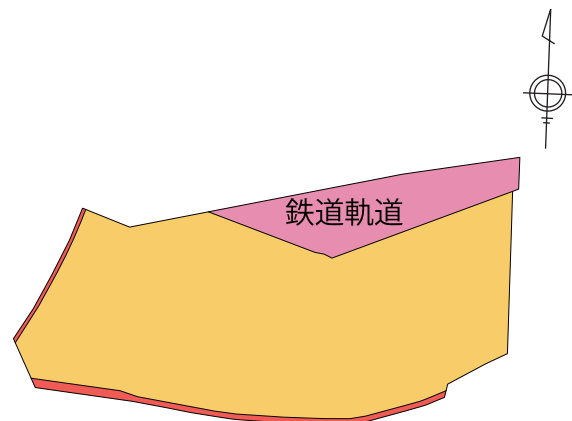
**施行者** ……株式会社 ザトーカイ  
**施行年度** ……平成20年度～平成22年度  
**施行面積** ……0.7ha  
**総事業費** ……189,400千円  
**合算減歩率** ……49.22%

本地区は、JR東静岡駅周辺市街地から北東に約2.1 kmに位置しています。  
 この街区の再編と敷地の整序を行うことで、公共施設の整備改善と宅地利用の増進を図り、市街地の活性化に資することを目的とし、良好な日常生活を営むことができるよう、事業が実施されました。

## 5-8 静岡市新静岡駅地区土地区画整理事業（敷地整序型）



（平成28年現在）



**施行者** ……静岡鉄道株式会社  
**施行年度** ……平成21年度～平成23年度  
**施行面積** ……1.3ha  
**総事業費** ……25,500千円  
**合算減歩率** ……0.18%

本地区は、東海道新幹線及びJR東海道線静岡駅より北へ約500mにある静岡鉄道新静岡駅を含む静岡市中心部の商業地に位置しています。  
 本事業は、来街者の利便性・快適性の向上と商業地に望まれる良好な商業空間の形成を図り、公共施設の整備改善と敷地の整序を行うことを目的として施行されました。

# 6 市域の変遷

編入年月日	(旧)静岡市	(旧)清水市
明治 22年 4月 1日	市制施行	
明治 41年 10月 2日	安倍郡豊田村、南安東の一部を編入	
明治 42年 7月 1日	安倍郡南賤機村の一部を編入	
大正 13年 2月 11日		市制施行
昭和 3年 10月 1日	安倍郡豊田村の全部を編入	
昭和 4年 3月 1日	安倍郡安東村、大里村の全部を編入	
昭和 7年 4月 1日	安倍郡賤機村の全部を編入	
昭和 9年 10月 1日	安倍郡千代田村、麻機村、大谷村、久能村、長田村の全部を編入	
昭和 23年 4月 10日	庵原郡西奈村の全部を編入	
昭和 29年 2月 11日		飯田村の全部を編入
昭和 29年 4月 1日		高部村の全部を編入
昭和 30年 4月 1日		有度村の全部を編入
昭和 30年 6月 1日	安倍郡美和村、服織村、中藁科村、南藁科村の全部を編入	
昭和 33年 4月 1日	清水市大字中吉田、大字平沢の全区域並びに大字谷田、大字中之郷の一部を編入	旧有度村の一部静岡市へ
昭和 36年 6月 29日		袖師町、庵原村、興津町、小島村、両河内村の全部を編入
昭和 44年 1月 1日	安倍郡大河内村、梅ヶ島村、玉川村、井川村、清沢村、大川村の全部を編入	
昭和 45年 7月 1日		国土地理院公表数値に基づき修正
昭和 53年 4月 21日		同 上
昭和 55年 12月 2日		同 上(横砂の一部埋立)
昭和 59年 7月 9日		同 上(横砂・興津清見寺の一部埋立)
昭和 61年 9月 30日		同 上(袖師・興津清見寺の一部埋立)
昭和 63年 10月 1日		国土地理院公表数値に基づき修正
平成 4年 7月 24日		港町一丁目の一部埋立
平成 5年 1月 1日	清水市大字中之郷、大字谷田の一部を編入	静岡市大字中吉田、大字谷田の一部を編入
平成 6年 1月 14日		港町一丁目、港町二丁目、日の出町の一部埋立
平成 9年 7月 1日	国土地理院公表数値に基づき修正	
平成 11年 1月 19日		新港町の一部埋立
平成 13年 2月 1日	国土地理院公表数値に基づき修正	
平成 15年 4月 1日	2市合併 新「静岡市」誕生	
平成 17年 4月 1日	政令指定都市移行(葵区・駿河区・清水区を設置)	
平成 17年 11月 26日	清水区の一部を葵区に編入	
平成 18年 3月 31日	蒲原町と合併	
平成 20年 11月 1日	由比町と合併	
静岡市の面積	1,411.83km <sup>2</sup>	

## 引用文献等

・第19回静岡市統計書(令和3年版)

・国土地理院ウェブサイト

(地図・空中写真閲覧サービス <http://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>)

・静岡市オープンデータポータルサイト

(H28 航空写真オルソ画像データ <http://dataset.city.shizuoka.jp/dataset/h27oruso>)

・静岡市航空写真データ(令和4年1月1日時点)

# 静岡市土地区画整理事業施行箇所図

## 公共施行状況

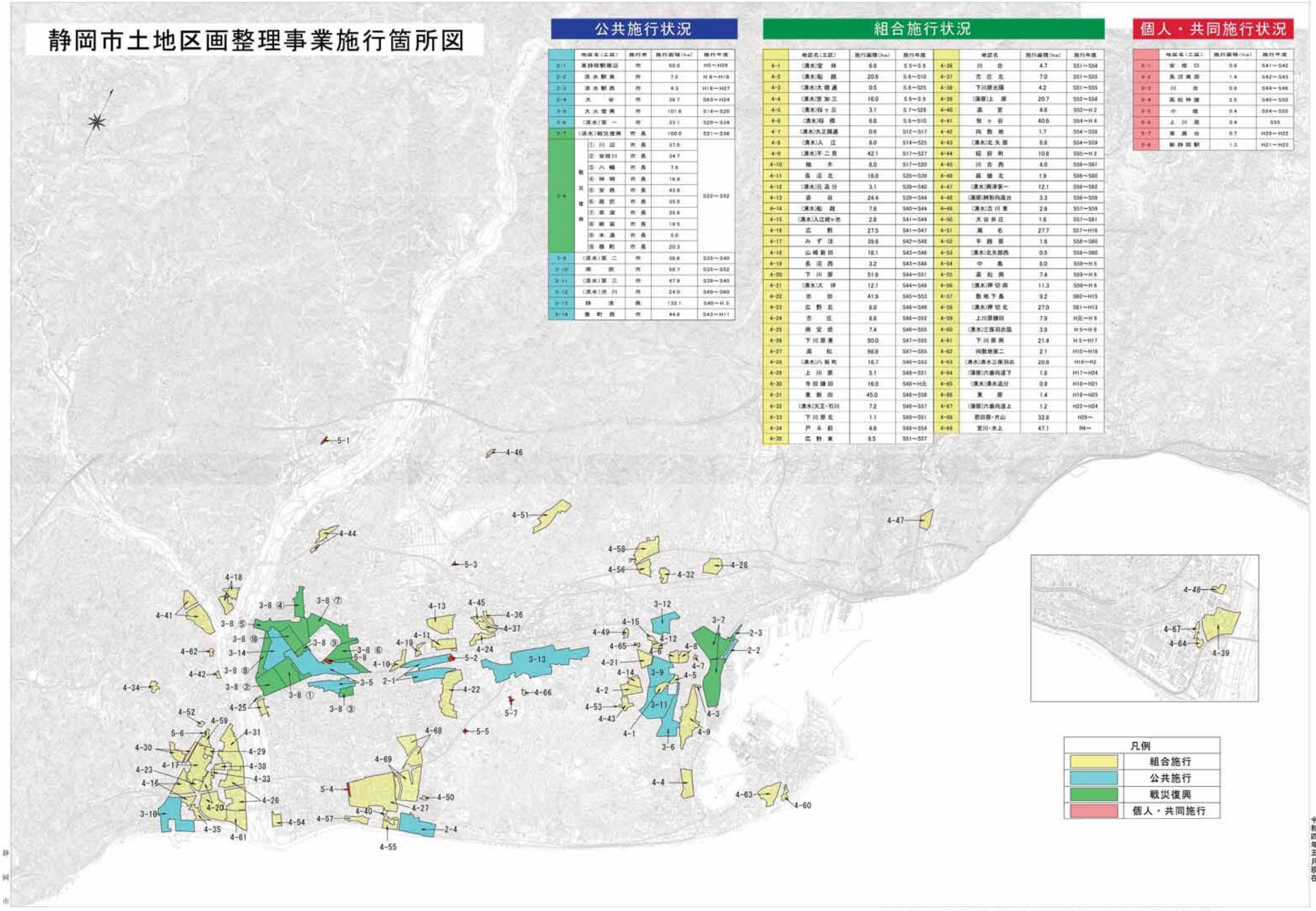
地区名(工区)	施行市	施行面積(ha)	施行年度
2-1	東静岡駅前	60.2	H5~H23
2-2	清水駅前	7.2	H6~H13
2-3	清水駅前	4.3	H18~H27
2-4	文芸	38.7	S63~H24
2-5	文芸	101.8	S14~S20
2-6	(清水)第一	33.1	S20~S34
2-7	(清水)戦災復興	100.0	S21~S36
2-8	三川	32.0	
2-9	安西	34.7	
2-10	八幡	7.9	
2-11	志保	16.9	
2-12	安西	42.8	
2-13	志保	35.3	
2-14	志保	35.9	
2-15	志保	19.3	
2-16	志保	8.0	
2-17	志保	20.3	
3-8	(清水)第二	38.8	S35~S40
3-10	南	58.7	S35~S52
3-11	(清水)第三	47.8	S39~S45
3-12	(清水)清川	24.0	S49~S40
3-13	静	122.1	S40~H5
3-14	静	44.8	S43~H11

## 組合施行状況

地区名(工区)	施行面積(ha)	施行年度	地区名	施行面積(ha)	施行年度
4-1	6.9	S5~S9	川	4.7	S51~S54
4-2	20.6	S6~S10	吉	7.0	S51~S55
4-3	0.5	S6~S25	下	4.2	S51~S55
4-4	18.0	S6~S9	(清)	20.7	S52~S56
4-5	3.1	S7~S28	高	4.8	S52~H2
4-6	8.8	S8~S10	舞	40.8	S54~H4
4-7	0.6	S12~S17	向	1.7	S54~S58
4-8	8.0	S14~S25	(清)	6.6	S54~S59
4-9	42.1	S17~S27	稲	10.8	S55~H2
4-10	8.0	S17~S20	川	4.0	S56~S61
4-11	18.0	S25~S29	麻	1.9	S56~S60
4-12	3.1	S29~S40	(清)	12.1	S56~S62
4-13	24.4	S29~S44	(清)	3.2	S56~S59
4-14	7.8	S40~S44	(清)	2.8	S57~S59
4-15	2.8	S41~S44	大	1.8	S57~S61
4-16	27.5	S41~S47	瀬	27.7	S57~H16
4-17	28.6	S42~S48	平	1.8	S58~S60
4-18	18.1	S43~S48	(清)	0.5	S58~S60
4-19	3.2	S43~S46	中	8.0	S59~H5
4-20	51.6	S44~S51	高	7.4	S59~H5
4-21	12.1	S44~S48	(清)	11.3	S59~H6
4-22	41.9	S45~S53	敷	9.2	S60~H15
4-23	6.0	S46~S48	(清)	27.0	S61~H13
4-24	8.8	S46~S52	上	7.9	H元~H8
4-25	7.4	S46~S55	(清)	3.9	H5~H9
4-26	50.0	S47~S55	下	21.4	H5~H17
4-27	98.6	S47~S55	向	2.1	H10~H18
4-28	18.7	S48~S52	(清)	20.8	H18~H2
4-29	5.1	S48~S51	(清)	1.8	H17~H24
4-30	18.0	S48~H元	(清)	0.9	H18~H21
4-31	45.0	S48~S58	重	1.4	H18~H25
4-32	7.2	S48~S57	(清)	1.2	H22~H24
4-33	1.1	S49~S51	若	32.8	H29~
4-34	4.8	S49~S54	宮	47.1	H6~
4-35	8.5	S51~S57			

## 個人・共同施行状況

地区名(工区)	施行面積(ha)	施行年度
5-1	0.8	S41~S42
5-2	1.4	S42~S43
5-3	0.8	S44~S46
5-4	2.2	S45~S50
5-5	0.4	S54~S58
5-6	0.4	S55
5-7	0.7	H20~H22
5-8	1.3	H21~H22



凡例	
Yellow box	組合施行
Blue box	公共施行
Green box	戦災復興
Red box	個人・共同施行

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地図25000を複製したものである。(承認番号 平27情機、第482号)









---

## 静岡市の区画整理

発行 令和4年11月

編集 静岡市都市局都市計画部市街地整備課

---